

年 報
平成 17 年度

栗東歴史民俗博物館

も く じ

1.運営基本方針・重点目標.....	2
2.施設の概要.....	3
(1)沿革.....	3
(2)施設の概要.....	4
(3)平成17年度に行ったメンテナンスの記録と課題.....	7
3.企画店等開催事業.....	8
(1)展示.....	8
()通常展示「栗東の歴史と民俗」.....	8
()企画展およびその他のの展覧会.....	9
企画展示.....	9
その他の展覧会.....	10
(2)教育普及活動.....	11
()展示(通常展示・企画展共)に関わるもの.....	11
展覧会に伴う講演会等.....	11
旧中島家住宅での体験教室.....	11
()市民学芸員.....	12
()学校との連携.....	12
小学校3・4年生対象 博物館教室「昔の暮らし」.....	12
博物館教室「昔の暮らし」出前講座.....	13
食育講座「おでんと栗東」.....	13
勤労体験学習.....	13
博物館実習.....	13
4.史料の収集と保管・活用.....	15
(1)資料の収集.....	15
()購入資料.....	15
()採取資料.....	15
()受贈資料.....	15
()受託資料.....	17
()修復資料.....	18
()受贈図書.....	19
(2)資料の保管.....	32
()収蔵環境管理.....	32
()生物被害対策.....	32
(3)資料の活用.....	32
()資料貸出.....	32
()特別利用.....	33
(4)調査研究.....	35
5.組織と管理運営.....	36
(1)組織.....	37
(2)職員.....	37
(3)職員の活動.....	37
(4)博物館協議会.....	38
(5)決算.....	39
(6)入館者数.....	40

1.運営基本方針および重点目標

《平成 17 年度 栗東歴史民俗博物館運営基本方針》

1.基本方針

栗東歴史民俗博物館は、地域の優れた歴史的文化遺産を市民の共通遺産として受け継ぎ、次の世代へと伝えていくため、地域にかかわる博物館資料の収集・保存に努め、博物館資料の情報を広く市民に提示することを目的としています。地域文化を物語る資料の掘り起こしを進め、住民一人ひとりの自主的な生涯学習活動を支援し、市民に活用される、開かれた博物館づくりを基本に、歴史を身近に感じられるまちづくりの推進に寄与してまいります。

2.重点目標「地域とともに歩む博物館づくりを目指して」

栗東歴史民俗博物館では、地域の歴史と文化を明らかとするため、地域にかかわる資料の収集・保存・調査・研究を進めています。地域の記憶の保存庫として集積した成果をもとに、郷土資料の宝庫である里内文庫コレクションを取り上げた企画展「里内文庫」をはじめとする展覧会活動や教育普及活動として公開し、住民の地域にたいする誇りを育ててまいります。

また、市民に活用される、開かれた博物館づくりを推進するため、市民学芸員の育成、支援については、市民学芸員の自主活動グループへの移行を促し、地域学習を進める自治会や住民の自主的な学習活動への支援を進めます。

小・中学校との連携・協力をさらに進め、博物館教室「昔の暮らし」をとおして子どもたちが地域の資料に親しみ、地域文化の継承を図れるよう努めてまいります。

2.施設の概要

(1) 沿革

昭和 56 年 9 月	栗東町総合計画基本計画に歴史民俗資料館の建設が設定
昭和 57 年 11 月 ・ 59 年 11 月	(財)栗東町文化体育振興事業団より早期建設及び建設促進についての要望書が出され、請願書として採択される
昭和 60 年 3 月	自然休養公園構想が策定され、文化教養施設ゾーンに資料館建設が位置づけられる
昭和 60 年 7 月	(財)栗東町文化体育振興事業団に「(仮称)栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」策定の委託を行う
昭和 61 年 1 月	(財)栗東町文化体育振興事業団より提出された「(仮称)栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」報告書を町議会に報告
昭和 61 年 4 月	社会教育課に歴史民俗資料館開設準備係を設置
昭和 61 年 10 月	栗東町歴史民俗資料館建設準備委員委嘱 委員 9 名
昭和 62 年 4 月	歴史民俗資料館準備室設置
昭和 62 年 9 月	展示基本設計業務をトータルメディア開発研究所に委託(～63年3月)
昭和 62 年 10 月	建築設計・監理業務を富家建築事務所に委託(～平成元年3月)
昭和 63 年 5 月	展示実施設計業務をトータルメディア開発研究所に委託(～平成元年3月)
昭和 63 年 5 月	用地造成工事始まる
昭和 63 年 7 月	(仮称)栗東歴史民俗博物館新築工事着工
平成 元年 3 月	(仮称)栗東歴史民俗博物館新築工事竣工
平成 元年 7 月	展示工事着工 トータルメディア開発研究所(～平成2年8月)
平成 2 年 9 月 22 日	開館記念式典
平成 2 年 9 月 23 日	開館記念講演会「奈良時代の仏教文化 - 渡来と土着 - 」 梅原 猛氏 開館記念展「栗東の宗教文化」開催
平成 6 年 5 月	旧中島家住宅一般公開
平成 6 年 8 月	博物館法に基づく博物館登録
平成 6 年 9 月	町制 40 周年記念展「近江と馬の文化」開催
平成 7 年 10 月	開館 5 周年記念展「金勝寺 - 良弁説話と二十五別院 - 」開催
平成 9 年 2 月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として承認される
平成 12 年 10 月	開館十周年記念展「鈎の陣とその時代」開催
平成 13 年 10 月	市制施行記念展「近江の街道」開催
平成 13 年 10 月	市制施行記念展パネル展「栗東市の誕生」開催
平成 14 年 3 月	公式ホームページ開設
平成 14 年 11 月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として再承認される

(2) 施設の概要

【本館】

建築工事の概要

設計・監理	富家建築事務所
設計期間	昭和62年10月～昭和63年5月
施工	建築・機械 村本・笹川組共同企業体
電気	近畿電気工事(株)
敷地面積	7,410.95 m ²
構造	鉄筋コンクリ - ト造
	基礎 PHC杭、回転ミルク埋め込み工法
規模	地上2階建、塔屋1階
軒高	9.3m 主なスパン / 12m × 7m
最高高	14.3m 階高 / 6.3m (展示室)
天井高	展示室 4.5m・収蔵庫 3m
建築面積	2,040.96 m ²
延床面積	2,935.00 m ² 1階 1,900.55 m ² 2階 987.91 m ²
面積配分	導入 176.85 m ² (6.0%)
	展示 710.52 m ² (24.2%)
	教育普及 258.41 m ² (8.8%)
	収蔵 873.66 m ² (29.8%)
	調査研究 228.75 m ² (7.8%)
	管理・他 686.81 m ² (23.4%)
	合計 2,935.00 m ² (100.0%)
建ぺい率	29.4% 容積率 42.3%
指定地域地区	第一種住専、住居、市街化調整区域
工期	昭和63年7月～平成元年3月

展示工事概要

設計・施工	ト - タルメディア開発研究所
基本設計	昭和62年9月～昭和63年3月
実施設計	昭和63年5月～平成元年3月
工期及委託	平成元年7月～平成2年8月

設備概要

空調	各系統空調機より単一ダクトと、VAV方式 + ファンコイル方式 特別収蔵庫・収蔵庫1、収蔵庫2、収蔵庫3、第1展示室・第2展示室、研修室、学芸室の各系統毎に空調機設置
	熱源 空気熱源ヒ - トポンプチラ - 冷温水同時取出型 50RTX2 基 冷温水切替型 50RTX1 基
給排水衛生	給水 栗東市水道直圧方式 給湯 電気温水器、電気湯沸器 排水 汚水、雑排水合流を市下水道へ放流

電	気	受電	6KV 375KVA
		配電	電灯 単相 75KVA 100 / 200V
			動力 3相 300KVA 200V
照	明	展示室・研修室 / 調光器を装備し高演色性、紫外線防止用電球色 蛍光灯を使用、第1展示室では一部白熱灯併用、第2展示室・研修室では展示構成の変化にたいしてライティングダクト使用による白熱灯併用を可能としている。	
		展示ロビー・収蔵庫 / 紫外線防止用電球色蛍光灯	
		その他 / 一般照明	
防	災	消火 / 屋内消火栓、消火器	
		ハロンガス消火設備 / 各展示室、各収蔵庫	
		感知 / 自動火災報知設備	
		排煙 / 自然排煙	
		防犯 / 機械警備	
		中央監視盤設備 設備機器の運転及び監視	
昇	降	機	荷物用油圧エレベーター1台 2,000 kg 30M / MIN

主な内部仕上

収	蔵	庫	床 / 鋼製根太組・コンパネ + ブナフローリング
			壁・天井 / ガラリールポルト (特収・収1) 繊維混入ケイ酸カルシウム板 (収2・収3)

館内平面図・面積表



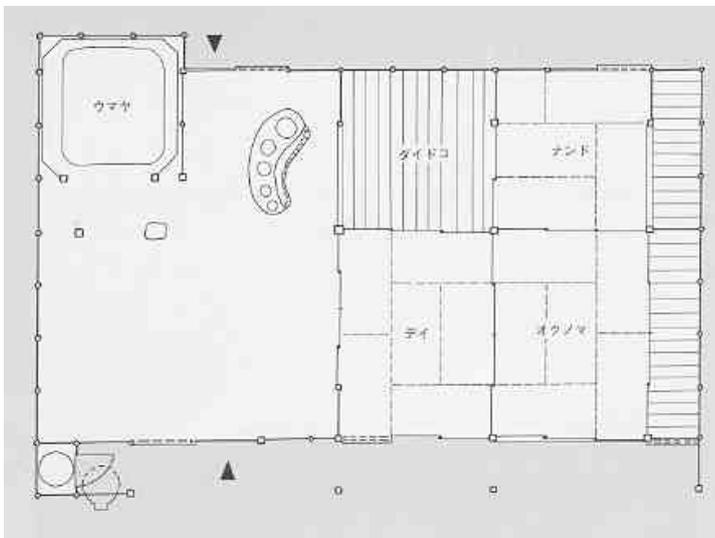
導入部門	風除室	23.1	収蔵部門	収蔵庫3	127.69	管理部門・その他	控室	6.08
	ロビー・ラウンジ	153.75		収蔵庫前室1	45.21		洋式便所	5
展示部門	第1展示室	383.61	調査・研究部門	収蔵庫前室2	11.01	管理部門・その他	来館者用便所	29.65
	第2展示室	180.61		学芸室	114.27		掃除用具入	2.2
	展示ロビー	91.53		調査室	28.32		職員用便所1	7.97
	展示資料室	54.77		資料室	11.96		職員用便所2	2.16
教育普及部門	研修室	191.8	管理部門・その他	シャワー室	32.22	管理部門・その他	倉庫1	29.92
	資料倉庫	66.61		写場	1.25		倉庫2	5.87
収蔵部門	搬入口	39.45	管理部門・その他	暗室	8.93	管理部門・その他	機械室・電気室	129.42
	荷解室	70.9		管理事務室	44.08		八ロンポンプ室	13.24
	一時保管庫	24.5		館調湿	11.84		消火ポンプ室	10.28
	修理工作室	60.43		会議室	57.13		EV	28.48
	燻蒸室	29.74		受付	10.12		EV機械室	27.72
	特別収蔵庫	134.61		湯沸室	4.67		廊下	189.09
	収蔵庫1	97.11		更衣室	11.72		階段	43.72
	収蔵庫2	233.01		印刷室	8.62		ダクトスペース	8.19

【旧中島家住宅（移築民家）】

建築工事の概要

設計・監理 吉田社寺並一般建築事務所
設計期間 平成5年5月14日～平成6年2月28日
施工 建築 (株)北中建設
施行期間 平成5年10月15日～平成6年3月25日
施行 平成6年1月31日～平成6年3月20日
建物構造 木造平屋建て民家
桁行 12.665m 梁間 7.95m (一部 8.68m)
本建：入母屋造り茅葺き (桁行 8.96m 梁間 4.95m)
四面庇付棧瓦葺
建築面積 102.58 m² 延床面積 91.81 m²

概要 当建物は、幕末から明治初年（推定）に、現栗太郡栗東町大字霊仙寺に創建された農家住宅で、昭和61年2月に解体され、平成5年度に解体材と新補材により博物館敷地内に移築復原した。当民家は創建以来、幾度もの改造及び修理を経ているが調査および史料により創建当初の型式に復元した。なお、建物の維持管理上、附带工事として給水・排水および電気工事を施工した。平成6年3月25日竣工し、同5月1日より一般公開。



平面図



(3) 平成 17 年度に行ったメンテナンスの記録と課題

博物館施設・設備の良好な維持管理を図ることにより、展示・収蔵している博物館資料を保存し、後世に伝えていく博物館の基本的な役割を果たすための業務を実施した。博物館設備へのメンテナンスや博物館資料に対する燻蒸を行うことにより、収蔵品や展示物を適切な環境下におき、安全に保管していくことができた。

ただし、博物館開館以来、17 年が経過し、博物館維持の中核を担う空調設備等が老朽化しているため、中央監視盤や空調機制御機器等の修理部品の入手、対応が困難になりつつある。このため、順次入れ換え、改修を図っていく必要がある。

- ・管理機器等維持にかかる部品取替え、補修等
- ・博物館施設・設備維持にかかる委託業務
 - 旧中島家住宅管理業務
 - 清掃委託業務
 - 警備委託
 - 電極式蒸気発生器保守点検業務
 - 消防設備保守点検業務
 - エレベータ保守点検業務
 - 中央監視盤保守点検業務
 - 重量シャッター保守点検業務
 - 自家用電気工作物設備保安管理業務
 - 空調設備等保守点検業務
 - 自動ドア保守点検業務
 - 空調機制御機器保守点検業務
 - 燻蒸等業務（燻蒸庫燻蒸 5 回・館内生息昆虫モニタリング調査 2 回）
 - 植栽管理委託業務
 - 映像放送機器点検業務

3.企画展等開催事業

地域の歴史と文化を明らかにし、広く市民に伝えていくため、地域にかかわる展覧会の開催、図録の刊行、展覧会に伴う歴史フォーラムや展示解説会、見学会、体験教室等を実施した。さらに研究成果を紀要にまとめ刊行した。

年間をとおして、数多い展覧会を開催しており、地域文化の掘り起こし、再評価に大きな役割を果たしているが、展覧会の周知方法についてはさらに工夫が必要となっている。

(1) 展示

当館の展示活動は、常設的な通史展示「栗東の歴史と民俗」と、会期を限って行う企画展示に分けられ、主に第1展示室で通史展示を、第2展示室で企画展示を行っている。

通史展示は実物資料中心の展示とし、資料保護の観点から適宜展示資料の入れ替えを行った。あわせて、企画展示の成果を通史展示に還元することで、内容の更新を行った。

企画展示は、通史展示ではどうしても網羅的な取り上げ方にならざるを得ない中で、地域とかわりの深さまざまなテーマを順に掘り下げ、地域に密着した綿密な調査活動の地域への還元や、地域の特色を滋賀県・近畿・日本といった大きな視点のなかに位置づけてゆくことをもくろむもので、博物館全体の資料収集活動や、調査研究活動と連動している。本年度については、当館最大のコレクションである里内文庫の整理事業が平成16年度に終了したことを受けて、その成果と里内文庫の資料を紹介する企画展「里内勝治郎と里内文庫」を中心に、特別陳列「六角氏と永源寺」、「栗東とくすり」などを開催した。また、2001～2004年度までの発掘調査の成果を受けて「むらのうつりかわり - 栗太郡の中世集落を中心に - 」を、財団法人栗東市文化体育振興事業団との共催で開催した。さらに、旧大字単位の小地域の歴史と文化を紹介する、小地域展シリーズでは「十里の歴史と文化」を開催した。こうした企画展示を通して、地域の優れた歴史と文化を見直し、埋もれていたし領の掘り起こしを進めるとともに、あわせて歴史フォーラムや展示解説会、見学会などを行うことで、展示にさらなる厚みを加えることができた。

() 通史展示「栗東の歴史と民俗」(第1展示室)

栗東の歴史と文化を、考古・歴史・民俗・美術工芸の各分野から通史的にたどる。前年度から年度当初まで行った企画展「古墳の終焉と葬送儀礼 - 近江の終末期古墳 - 」の成果から、「栗東の古墳」コーナーの充実が図られた。

栗東の黎明

栗東の代表的な縄文遺跡から、狐塚遺跡、下鉤遺跡の遺物を中心に紹介、弥生時代の遺跡からは小柿遺跡の遺物を中心に紹介。

古墳時代・飛鳥時代の栗東

新開1号墳・4号墳、新開西3号墳、金山古墳の遺物のほか、古墳時代の集落遺跡、高野遺跡の遺物を中心に紹介。

律令期の栗東

律令期の栗太郡衙と推定される岡遺跡の遺物のほか、同時代の高野遺跡、霊仙寺遺跡からの遺物を紹介。

花開く宗教文化

奈良時代に栗東市南部の山中に開かれた金勝寺を中心とする仏教文化圏のなかから、成谷寺、善勝寺の諸像を中心に紹介。

足利義尚と鉤の陣

長享元年（1487）近江国守護六角高頼を討伐するために將軍足利義尚が出陣し、現在の栗東市内に陣をおいた鉤の陣について、当時の資料（複製）と、後世その陣跡と伝えられた永正寺に関わる資料などから紹介。

村の生活

近世の高札や、村に残される村の掟書き、膳所藩主が定めた掟などから、江戸時代の栗東の村むらのくらしを紹介。

街道の生活

栗東市内を通る東海道、中山道を取り巻く暮らしや文化を紹介した。東海道梅木立場、目川立場を中心とした街道資料を紹介。また、里内文庫コレクションから、卷子状に改装された『伊勢参宮名所図会』を展示、通常、見開きでしか紹介できない街道の風景を、絵巻のように横に広がっていくように紹介した。

石の長者 木内石亭 / 栗東の画家 岡笠山

上半期は、江戸時代の鉱石・化石・石器など「奇石」の研究者で、日本考古学の祖ともいわれる木内石亭と、その弟子西遊寺鳳嶺の関係資料を紹介。下半期は、江戸時代に活躍した栗太郡岡村の画家、岡笠山の作品を紹介。

辻の鋳物師

現在の栗東市辻を本貫地として全国に出職した近世最大級の鋳物師集団、辻の鋳物師について、平成14年度の企画展「近江の鋳物師 - 辻村鋳物師の活躍 - 」や、その後の調査の成果をもとに紹介。

栗東の民俗

市内金勝地域を中心に行われる正月行事、山の神行事を紹介。また、農村の暮らしに欠かせない藁の道具について、その製作道具や製品などを紹介。また藁を使った行事についても紹介した。

() 企画展示およびその他の展覧会

企画展示

企画展「古墳の終焉と葬送儀礼 - 近江の終末期古墳 - 」(第2展示室)

平成17年3月27日(日)～5月15日(日)

会期中の入館者 1,431名

(内平成16年度 346名)

2002年に新たに発掘された、新開西古墳群にスポットをあて、古墳の小型化や副葬品の簡素化、それを推し進めた時代背景と葬送儀礼の変化について、終末期古墳からの出土遺物を通して紹介。

特別陳列「近江湖南と蓮如」

平成17年5月21日(土)～6月26日(日)*同時開催

会期中の入館者 960名

蓮如と織田信長が戦った石山合戦の際の、湖南門徒衆の活躍と、蓮如や本願寺とのかかわりのなかで育まれた、湖南の真宗文化を紹介。

テーマ展「近江の彫刻 - 神とまじわるほとけたち - 」

平成17年5月21日(土)～6月26日(日)*同時開催

会期中の入館者 960名

熊野神社(滋賀県草津市)の熊野本地仏9軀を中心に、近江湖南地方の本地仏や金勝寺文化圏の彫刻の優品を紹介。

テーマ展「平和のいしずえ 2005」

平成 17 年 7 月 24 日（日）～ 8 月 21 日（日）

会期中の入館者 579 名

栗東の人々が経験した戦争と、戦時下の暮らしを毎年紹介するシリーズ。平成 17 年度は、婦人会や隣組、青年団活動に注目し、村の暮らしを通じた戦争の様子を紹介。

「終戦 60 周年記念 戦跡巡拝写真パネル展」

* テーマ展「平和のいしずえ 2005」と同時開催

* 栗東市遺族会との共催

太平洋戦争終戦 60 周年を記念し、栗東市遺族会が行っている戦跡巡拝や遺骨収集の活動を写真パネルで紹介。

特別陳列「六角氏と永源寺」

平成 17 年 8 月 27 日（土）～ 10 月 2 日（日）

会期中の入館者 503 名

六角氏頼の庇護のもと、寂室元光が開いた永源寺につたわる資料を展示。永源寺を通してみた、六角氏の足跡を紹介。

企画展「里内勝治郎と里内文庫」

平成 17 年 10 月 8 日（土）～ 11 月 13 日（日）

会期中の入館者 1,638 名

手原村（栗東市手原）の呉服商里内勝治郎によって明治 41 年（1908）に開設された里内文庫の主な資料を勝治郎の生涯とともに紹介。

2001～2004 年度栗東市発掘調査成果展「むらのうつりかわり - 栗太郡の中世集落を中心に - 」

平成 17 年 11 月 19 日（土）～ 12 月 18 日（日）

会期中の入館者 649 名

* 財団法人栗東市文化体育振興事業団との共催事業

2001 年度から 2004 年度までに行われた発掘調査の成果を紹介。特に中世の村落遺跡を中心に紹介した。

テーマ展「すこし昔の暮らし」

平成 18 年 1 月 7 日（土）～ 2 月 12 日（日）

会期中の入館者 1,859 名

昭和 30 年代を境とした暮らし近代化を、子どもの生活にスポットをあて、関連する道具や資料を中心に紹介。

小地域展「十里の歴史と文化」

平成 18 年 2 月 18 日（土）～ 3 月 21 日（祝）

会期中の入館者 1,042 名

栗東市内の地域を旧大字単位で区切り、その歴史と文化を紹介するシリーズ。平成 17 年度は、栗東市最北に位置する十里地区について紹介。

特別陳列「栗東とくすり」

平成 18 年 3 月 26 日（日）～ 5 月 7 日（日）

会期中の入館者 351 名

（平成 17 年度分のみ）

和中散を代表とする、栗東で売られていたくすりについて、近代の薬店の看板やくすりに関する資料を中心に紹介。

その他の展覧会

びわこ子ども造形展（研修室）

平成 18 年 2 月 22 日～ 26 日

会期中の入館者 504 名

* 滋賀県美術教育研究会と共催

(2) 教育普及活動

() 展示(通常展示・企画展示共)に関わるもの

展覧会に伴う講演会等

- 4月23日 企画展「古墳の終焉と葬送儀礼 - 近江の終末期古墳 - 」関連行事
歴史フォーラム「近江からみた古墳の終焉」 参加者 107名
報告「旧栗太郡の7世紀と新開西古墳群」
報告者：佐伯英樹(財)栗東市文化体育振興事業団)
報告「畿内地域の古墳終焉」
報告者：小林義孝(大阪府教育委員会)
報告「湖南地域の終末期古墳」
報告者：細川修平(財)滋賀県文化財保護協会)
報告「古墳時代終末期の旧高島郡」
報告者：宮崎雅充(高島市教育委員会)
- 6月18日 特別陳列「近江湖南と蓮如」展示解説会 参加者 12名
- 6月18日 テーマ展「近江の彫刻 - 神とまじわるほとけたち - 」関連行事
参加者 66名
歴史フォーラム「地域で守り伝える文化財」
報告「博物館の現場から - 文化財の保護と博物館」
報告者：土井通弘(滋賀県立琵琶湖文化館 学芸員)
報告「防犯の現場から - 文化財の盗難を防ぐ」
報告者：久保田憲仁(奈良県警察 文化財保安官)
報告「文化財修理の現場から - 草津市熊野神社諸像の修理」
報告者：高橋利明(楽浪文化財修理所 所長)
- 8月4日 テーマ展「平和のいしずえ 2005」関連行事
戦争遺跡見学会「豊川海軍工廠 - 栗東からの女子挺身隊の足跡をたどる - 」
参加者 23名
案内：北谷いと・山本すみこ(元豊川海軍工廠女子挺身隊員)・当館学芸員
- 10月22日 企画展「里内勝治郎と里内文庫」関連行事
ミニトーク「里内勝治郎と里内文庫」 参加者 19名
- 12月4日 2001～2004年度栗東市発掘調査成果展「むらのうつりかわり」関連行事
歴史講座「中世近江の集落と景観」
参加者 57名
講演「近江の村落と地域社会」
講師：水野章二(滋賀県立大学人間文化学部助教授)
報告「環濠屋敷群の展開 - 栗東市を中心に」
報告者：藤岡英礼(財)栗東市文化体育振興事業団 主査)
報告「綾村の集村化と大宝神社文書」
報告者：山本順也(本館 資料調査員)

旧中島家住宅での体験教室等

平成18年

- 1月22日 テーマ展「すこし昔の暮らし」
展示解説会と凧作り教室 参加者 12名

() 市民学芸員

博物館への市民参画を推進するために、平成 15 年度から始まった市民学芸員事業は、当館の活動や栗東の歴史や文化に興味を持つ市民を募り、2 年間かけて研修を行い、将来的な自主活動グループによる調査研究や、共同での展覧会の開催などを旨とする活動である。

平成 17 年度は 3 期生（平成 17 年度生）として、新たに 2 名を迎えた。3 期生には 2 期生 10 名と合同で研修を受けていただいた。また、2 年間の研修を終えた平成 15 年度生のうち、16 名が自主グループ「いがぐりの会」を立ち上げられた。当館ではいがぐりの会のサポートと、本格的な自主活動を行える体制づくりへの協力を行った。

2 期生(平成 16 年度生)・3 期生(平成 17 年度生) 参加者 12 名

5 月 15 日	第 1 回	中世の城跡現地踏査	佐久良城跡(日野町佐久良)・井元城跡(東近江市妹)・目加田城跡(秦荘町目加田)	参加者	12 名
6 月 12 日	第 2 回	中世の城跡現地踏査	多喜山城(栗東市六地藏)	参加者	8 名
8 月 7 日	第 3 回	拓本入門		参加者	10 名
10 月 9 日	第 4 回	拓本入門		参加者	11 名
12 月 4 日	第 5 回	金勝寺と狛坂磨崖仏		参加者	15 名
平成 18 年					
2 月 5 日	第 6 回	名所図会を読む		参加者	9 名

*いがぐりの会会員が参加することがあるので、参加者数は 12 名を越えることがあります。

いがぐりの会(市民学芸員修了生の会)

いがぐりの会では、月 1 回の『東海道名所図会』の輪読会を中心に、街道ウォークや現地見学会などを行った。

研修会開催日

4 月 17 日	8 月 6 日	11 月 6 日
5 月 14 日	9 月 4 日	12 月 17 日
6 月 11 日	10 月 10 日	平成 18 年 1 月 14 日
7 月 16 日		

() 学校との連携

小学校 3.4 年生の学習单元「くらしのうつりかわり」と連動されて、博物館が主催する小学校対象の博物館教室「昔のくらし」では、栗東市のみならず、近隣市町においても、参加が定着してきた。

また、平成 17 年度は、栗東市学校給食共同調理場と共催で、市内の小学校 4 年生を対象に、栗東市にゆかりのある“おでん”を題材にした食育講座「おでんと栗東」を行った。

博物館教室「昔のくらし」

平成 17 年

9 月 27 日	野洲小学校	児童 137 名	引率 7 名
9 月 29 日	速野小学校	児童 125 名	引率 5 名
9 月 30 日	多賀小学校	児童 64 名	引率 4 名
10 月 13 日	草津第二小学校	児童 111 名	引率 6 名
10 月 20 日	渋川小学校	児童 95 名	引率 5 名
10 月 26 日	比叡平小学校	児童 21 名	引率 2 名
11 月 11 日	水戸小学校	児童 55 名	引率 3 名
11 月 25 日	老上小学校	児童 86 名	引率 5 名
12 月 9 日	大宝西小学校	児童 39 名	引率 3 名

平成 18 年

1 月 17 日	治田東小学校	児童 67 名	引率 3 名
1 月 19 日	治田西小学校	児童 94 名	引率 4 名
1 月 24 日	治田東小学校	児童 33 名	引率 2 名
1 月 25 日	金勝小学校	児童 38 名	引率 2 名
1 月 26 日	金勝小学校	児童 51 名	引率 3 名
1 月 27 日	大宝小学校	児童 138 名	引率 5 名
1 月 31 日	滋賀県立聾話学校	児童 3 名	引率 1 名
2 月 1 日	葉山東小学校	児童 56 名	引率 5 名
2 月 2 日	葉山小学校	児童 66 名	引率 3 名
2 月 3 日	志津小学校	児童 119 名	引率 5 名
2 月 7 日	治田小学校	児童 61 名	引率 3 名
2 月 10 日	南笠東小学校	児童 69 名	引率 3 名
2 月 10 日	八日市西小学校	児童 46 名	引率 3 名
2 月 28 日	中主小学校	児童 68 名	引率 5 名
3 月 2 日	中主小学校	児童 62 名	引率 4 名

出前講座「昔の暮らし」

平成 17 年

10 月 19 日	老上小学校	児童 89 名	引率 3 名
-----------	-------	---------	--------

平成 18 年

1 月 17 日	菩提寺北小学校	児童 54 名	引率 2 名
1 月 20 日	笠縫小学校	児童 82 名	引率 3 名
2 月 3 日	矢倉小学校	児童 66 名	引率 3 名

食育講座「おでんと栗東」

食育講座「おでんと栗東」は、市内小学校 4 年生を対象に、平成 17 年度から当館と、栗東市給食共同調理場が共催するかたちで開始した。給食でおでんとともに、おでんの原形といわれ、近世、東海道目川立場（栗東市目川・岡）の名物であった菜飯と田楽を提供、地域の歴史を伝える内容である。

平成 18 年

2 月 1 日	治田小学校	2 クラス
2 月 3 日	葉山東小学校	2 クラス
2 月 8 日	大宝小学校	2 クラス
2 月 10 日	大宝小学校	2 クラス
2 月 15 日	治田東小学校	3 クラス
2 月 17 日	治田西小学校	3 クラス
2 月 22 日	大宝西小学校	2 クラス
2 月 24 日	金勝小学校	2 クラス
3 月 1 日	葉山小学校	2 クラス

勤労体験学習

6 月 29 ~ 7 月 1 日	栗東西中学校 2 年生	2 名
10 月 25 日 ~ 28 日	葉山中学校 2 年生	2 名
11 月 9 日 ~ 11 日	栗東中学校 2 年生	2 名

*このほかに、8 月 24 日には葉山中学校より 4 名の職場訪問を受け入れた。

博物館実習生の受け入れ

8 月 9 日 ~ 12 日	大谷大学・京都光華女子大学・京都女子大学・滋賀県立大学・同志社大学 佛教大学・桃山学院大学・龍谷大学	合計 8 大学 15 名
----------------	---	--------------

() 情報の発信

ポスター・チラシ・博物館だより・栗東市広報紙「広報りっとう」・ホームページ・e-mail による広報を実施した。

近年、ポスター・チラシ・博物館だよりなど、紙ベースでの広報は規模を縮小せざるを得ない状況が続いている。このため当館では、ホームページや e-mail による広報に取り組んできた。平成 17 年度は、こうした活動の充実をさらに進めるよう努力した。ただし、博物館利用者には、インターネット非利用者も多く、こうした層への広報手段の確保、工夫が必要であろう。

刊行物

テーマ展「近江の彫刻 - 神とまじわるほとけたち」パンフレット（平成 17 年 5 月）

テーマ展「平和のいしずえ 2005」パンフレット（平成 17 年 7 月）

企画展「里内勝治郎と里内文庫」図録（平成 17 年 10 月）

2001～2004 年度栗東市発掘調査成果展「むらのうつりかわり」パンフレット（平成 17 年 11 月）

テーマ展「すこし昔の暮らし」パンフレット（平成 18 年 1 月）

テーマ展「十里の歴史と文化」パンフレット（平成 18 年 2 月）

「栗東歴史民俗博物館だより vol.27」（平成 18 年 3 月）

『栗東歴史民俗博物館紀要 第 12 号』（平成 18 年 3 月）

ホームページ等による広報活動

更新回数は、31 回。アクセス件数は 15,312 回（前年度比 116%）。前年に引き続き、アクセス件数は増加の傾向にある。ホームページを閲覧しての問い合わせなども多く、外部への情報発信ツールとして一定の役割を果たしている。

ポスター・チラシ等による広報活動

・ポスター 駅貼り

企画展「里内勝治郎と里内文庫」については JR 及び京阪各沿線に委託掲示した。

・市内配布・掲示依頼

関係各機関・市内各公民館等施設、JR 栗東駅・JR 手原駅等

4.資料の収集と保管・活用

(1) 資料の収集

() 購入資料

なし

() 採取資料

ホウライ（上砥山山の神神事祭具） 2片 採集地 栗東市上砥山祭場

上砥山の山の神神事にて、供物の玄米を炒るときに使う信楽焼（素焼き）のホウラク。

カミヤド（神事の当番4名のうちの1名の家）の庭に設えた臨時のカマドにて、このホウラクで玄米を炒り、さらにこれを玄米ごと藁苞に包み、ご神体であるオツタイ、メツタイの股木人形の供物として、西の祭場、東の祭場に運ばれた。地元ではこのホウラクを「ホウライ」と呼び習わす。

調査時に地元の了解を得て採取した。

() 受贈資料

資料名	員数	受入年月	寄贈者	住所			
入営幟	1 旒	H17.4	個人	栗東市			
ふくさ	2 枚	H17.4	個人	栗東市			
文庫	1 合						
フトンのガワ	3 枚						
ヒトエモン	2 着						
ハンテン	2 着						
綿入れの着物	1 着						
マエカケの布	2 枚						
キモノ	1 着	H17.4	個人	栗東市			
写真	3 枚						
着物	2 着						
帯	3 本						
前掛	4 枚						
手甲	1 組						
脚絆	1 組						
カマンジヨ	2 個	H17.4	個人	栗東市			
鍋蓋	2 枚	H17.5	個人	栗東市			
ホリ苺膳写インキ	1 缶						
カイメイ膳写版インキ	1 缶						
サカタ膳写版鍔	2 枚						
王冠膳写版鍔	1 枚						
鉄筆	3 本						
膳写原紙	1 点						
安全ピン	2 セット						
里内家文書	一括				H17.5	個人	栗東市
行灯	1 台						
茶壺	1 口						
急須	1 口						
片口	1 口						
地機の子	2 本						
糸車	1 台						
ザル	1 箇						
着物	1 枚						
アンカ	1 台						
山高帽	1 箇						
匂袋	1 枚						
玉簪	1 箱						

薬瓶	1 瓶			
薬箱	1 箱			
人形硯	1 面			
徳利	3 本			
将棋の駒	一括			
鉄	1 本			
コテ	1 本			
黄帽子	4 箇			
徳利	1 箱			
「里司」盃	10 口			
盃	45 口			
行李	1 箱			
扇風機	1 台	H17.4	個人	京都府京都市
電熱器	1 台			
ファミリーコンピュータ	1 台			
有線放送用黒電話	1 台	H17.5	個人	栗東市
膳	10 台	H17.5	目川栄町伊勢講	栗東市
器類	一括			
『聖戦美術』	1 冊	H17.6	個人	栗東市
風呂のゲスイタ	1 枚	H17.6	個人	栗東市
スタレ	2 張			
退営記念盆	2 枚			
善行証書	1 通	H17.7	個人	栗東市
陸軍下士官適任証書	1 通			
携行私物品明細書	1 通			
受傷（罹患）証明書	1 通			
従軍証明書	1 通			
第百六十八兵站病院滋賀県人会芳名録	1 通			
里内酒造関係資料	一括	H17.7	個人	栗東市 栗東市
昭和六年乃至九年事変従軍記章	1 箇			
寄書日章旗	1 旒			
アルバム	1 冊			
洗い張り道具	一式			
ハオリ	1 枚			
トンビ	1 枚			
楠灰	3 箱			
電話料金投入器	1 箇			
青花摘みのカゴ	1 箇	H17.10	個人	
ベニバチ	1 箇			
スリハチ	1 箇			
渋江家文書	一括	H17.10	個人	栗東市
バイガチ	1 本	H17.9	個人	栗東市
センバコキ	1 台			
ヒッカケ	1 箇			
足袋	2 組	H17.11	個人	栗東市
足袋の型紙	3 枚			
チギ	2 本	H17.11	個人	栗東市
梵鐘	1 口	H17.10	宗教法人 安楽寺	滋賀県野洲市
今村市太郎氏日露戦争関係資料	一括	H18.2	個人	栗東市
岡村修治氏太平洋戦争関係資料	一括			
衣料切符	2 枚	H18.2	個人	栗東市
煙草巻き機	1 台			
教育勅語	2 点			
「金鶏」外箱	1 点			
割き織の帯	1 本	H18.1	個人	栗東市
高機の部材	一式	H18.2	個人	栗東市
フゴ	1 箇	H18.2	個人	栗東市

メシフゴ(半製品)	1 箇			
小間庄商店関係資料	一括	H18.2	個人	栗東市
國松家文書	一括			
ハーフサイズカメラ	1 台	H18.2	個人	栗東市
一眼レフカメラ	1 台			
里内呉服店包紙	1 包	H18.3	個人	栗東市
アルバム・写真類	一括	H18.3	栗東市立葉山小学校	栗東市
視聴覚教材	一括			
棟札	4 枚			
ネームプレート	1 枚			
マッチ	5 箱	H18.3	個人	栗東市
付木	一括			

(寄贈者ご芳名)

以下の方々より資料の寄贈を受けました。記して感謝申し上げます。

井上文夫 今村欣子 大角操 川崎睦男 木村良太 國松喬 國松博 久保めぐみ 小池貞一
 駒井ぬい子 里内定雄 里内勝 渋江昭子 末廣健三 竹之内次郎 伊達友一 田中明雄
 中野清兵衛 筈井源三郎 堀池くに子 山元重一 三浦平三郎 安樂寺 栗東市立葉山小学校
 目川栄町伊勢講

() 受託資料

資 料 名	員 数	受入年月	寄 託 者	住 所
清水光麿筆「山景」	1 面	H17.4	個人	栗東市
清水光麿筆「山麓」	1 面			
清水光麿筆「湖南」	1 面			
春日神社 木造獅子頭	1 面	H17.5	長束町内会	滋賀県草津市
熊野神社 木造熊野本地仏のうち阿弥陀如来立像	2 軀	H17.6	宗教法人 熊野神社	滋賀県草津市
同 千手観音立像	1 軀			
同 十一面観音立像	1 軀			
同 地藏菩薩立像	2 軀			
永禄元年銘 鬼瓦	1 枚	H17.7	個人	栗東市
絹本著色別峰紹因像	1 幅	H17.9	宗教法人 永源寺	滋賀県東近江市
絹本著色詢雨宗泉像	1 幅			
木版墨刷寂室録	2 冊			
紙本墨書三千仏名經	3 卷			
錦藍亭額	1 面			
木造千手観音立像	1 軀	H18.2	宗教法人 安樂寺	滋賀県守山市
木造千手観音立像(前立)	1 軀			
銅造誕生釈迦立像	1 軀			
木造観音菩薩立像	1 軀			
木造二十八部衆のうち	10 軀			
木造大日如来坐像	1 軀			
紙本墨書額字	1 卷			
絹本著色涅槃図	1 幅			
絹本著色隠元禅師像	1 幅			
絹本著色平石禅師像	1 幅			
絹本著色五百羅漢図	1 幅			
絹本著色十六善神像	1 幅			
大般若經	600 帖			
宝永三年検地帳	2 冊	H18.3	栗東市上砥山自治会	栗東市
土地台帳	1 冊			
上砥山地下地図	17 枚			
金勝寺伝書	1 卷	H18.3	個人	栗東市
山年貢立会山絵図	1 鋪			

() 資料修復

國松桂溪「赤い服の婦人」

1 点

油彩・麻布 1955 年

法量 65.5 cm × 54.0 cm

(修復前の状況)

画面全体が汚れていて、ニス層は白濁化が見られた。また、画布全体が緩んでいて、画面下部には折り目が認められた。

(修復後の状況)

ニス層は溶剤で溶かし、汚れを除去した。絵の具の細かな剥落部分は補彩し、画面全体は保護膜を被せた上、透明なニスを塗布し、発色効果の蘇生を計った。

(施 工)

あとり糸すぎうら

「林村全図」(本館所蔵地籍図 42)

1 鋪

紙本著色 大正期

法量 53.7 cm × 76.5 cm

(修復前の状況)

折りたたみ部分の紙切れがあり、補修するために貼られたセロハンテープの粘着物が固着していた。

(修復後の状況)

セロハンテープの粘着物は除去し、表紙から資料を外して折れや皺を伸ばした上、楮紙で裏打ちした。

(施 工)

坂田墨珠堂

「笠川村全図」(本館所蔵地籍図 50)

1 鋪

紙本著色 大正期

法量 38.0 cm × 53.2 cm

(修復前の状況)

折りたたみ部分が劣化し、一部亀裂が生じていた。

(修復後の状況)

表紙を取り外し、楮紙で裏打ちを行った。

(施 工)

坂田墨珠堂

「大宝山佛眼寺丸薬方書」(大宝神社文書 431)

1 通

紙本墨書 元治元年(1864)

法量(本紙) 27.8 cm × 62.0 cm

(包紙) 30.0 cm × 6.6 cm

(修復前の状況)

本紙・包紙とも資料下部の紙腐りが著しく、大きく欠失していた。また、本紙は紙継ぎ箇所が外れていた。

(修復後の状況)

本紙・包紙とも欠損部分に楮紙で補紙を行った。また、楮紙で裏打ちを行った。

(施 工)

坂田墨珠堂

「神事渡物次第」(大宝神社文書 9)

1 通

紙本墨書 室町期

法量 27.0 cm × 76.7 cm

(修復前の状況)

虫損が著しかった。

(修復後の状況)

古い裏打ち紙を除去し、虫損などで欠損している部分には楮紙で補紙を行った上、全体を楮紙で裏打ちした。

(施 工)

坂田墨珠堂

() 受贈図書

受 贈 者 名

北 海 道

財団法人アイヌ文化振興・研究機構

釧路市立博物館

苫小牧市博物館

青 森 県

青森県文化観光部県史編さんグループ

青森県立郷土館

八戸市博物館

岩 手 県

一関市博物館

北上市立鬼の館

牛の博物館

宮 城 県

仙台市歴史民俗資料館

仙台市博物館

東北大学大学院文学研究科

秋 田 県

秋田県立博物館

山 形 県

米沢市上杉博物館

福 島 県

福島県立博物館

三春町歴史民俗資料館

白河市歴史民俗資料館

郡山市教育委員会

財団法人郡山市文化・学び振興公社文化財調査研究センター

茨 城 県

玉里村立史料館

上高津貝塚ふるさと歴史の広場

袖ヶ浦市立郷土博物館

石岡市教育委員会

栃 木 県

栃木県立しもつけ風土記の丘資料館

小山市立博物館

足利市教育委員会

佐野市郷土博物館

那須塩原市那須野が原博物館

書 名

ロシア民族学博物館アイヌ資料展 ロシアが見た島国の人びと、アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告第 5 号

釧路市立博物館紀要第 28・29 輯、釧路市立博物館館報 384 ~ 390 館報第 2 号、苫小牧市博物館だより第 55 号

青森県史だより第 13・14 号

青森県立郷土館だより vol.35 3 ~ vol.36 4、調査研究年報第 29 号 研究紀要第 19 巻、収蔵資料目録歴史編(6)野帳・絵図面

一関市博物館研究報告第 8 号、縄文の大地に祈る 一関市舞川・清水遺跡が語るもの

北上市立鬼の館だより第 21 号 ~ 23 号、三鬼画人展 牛の博物館 24、モコ通信第 53 号

資料館だより 37、調査報告書第 23 集 足元からみる民俗(13)、資料集第 3 冊、あきないの民俗 看板・引札・ちらし、木とくらしのころ、仙台市歴史民俗資料館年報 2005

年報 32、仙台の絵師 東東洋 ほのぼの絵画の世界 美術史学第 25 号

秋田県立博物館ニュース 136 ~ 138、研究報告 30

米沢市上杉博物館年報 vol.17、上杉謙信、山形の刀剣、宮島家三代 宮島詠士の書を中心に

博物館だより第 77 号 ~ 80 号、福島県立博物館年報第 19 号

春陽の土 奥州三春秋田家御家中

白河市歴史民俗資料館資料目録第 4 集 川瀬家文書目録 1

柏山遺跡第 5 次調査報告、大鐮館跡第 1 ~ 3 次発掘調査報告、白旗遺跡(第 2 次)転沢遺跡(第 2 次)発掘調査報告、町 B 遺跡、大安場古墳群第 6 次発掘調査報告、小川後田 A 遺跡発掘調査報告、郡山市埋蔵文化財分布調査報告 12

再現! 縄文こおりやま

村史「玉里村の歴史」、玉里村立史料館報第 1・10 号

土浦の遺跡 9 花室川に生きた古代人、上高津貝塚ふるさと歴史の広場年報第 11 号、火葬と古代社会 死をめぐる文化の受容

袖ヶ浦遺産 大竹千年物語

常陸国衙跡 3 国衙域における第三次調査概報、「代官屋敷遺跡」発掘調査報告書

栃木県立しもつけ風土記の丘資料館年報第 19 号

妖怪現る! 心の闇にひそむものたち

足利市埋蔵文化財調査報告第 52 集 藤本観音山古墳発掘調査報告書 1

佐野の歩み 佐野地方の古代から中世へ、佐野市郷土博物館年報平成 16 年度 おいでよ! ムシむしワールド、那須塩原・風景の記憶 刻まれた人と自然の

姿、那須野が原博物館紀要第2号、高橋由一近代を描く

群馬県

群馬県立歴史博物館
館林市立資料館

紀要第26号、博物館だより 102
小室翠雲と弟子たち 南画の系譜、資料館収蔵目録第3集 追録

埼玉県

埼玉県立博物館
埼玉県立さきたま資料館
さいたま川の博物館
さいたま市立博物館・さいたま市立浦和博物館
富士見市立水子貝塚資料館
富士見市教育委員会
富士見市遺跡調査会

埼玉県立博物館紀要 30
さきたま vol.16、調査研究報告第18号、資料館報 36
かわはく 22・23、さいたま川の博物館
戦国時代のさいたま 城と館からさぐる
ふじみの石器
富士見市文化財報告 57 富士見市内遺跡
富士見市遺跡調査会報告 38 「中沢遺跡」、富士見市遺跡調査会報告 46 「氷川前遺跡」、富士見市遺跡調査会報告 47 「上内手遺跡」、富士見市遺跡調査会報告 48 「観音前遺跡」、富士見市遺跡調査会報告 49 「中沢遺跡」、富士見市遺跡調査会報告 50 「上内手遺跡」、富士見市遺跡調査会報告 54 「稲荷前遺跡」

ふじみ野市立上福岡歴史民俗資料館

東上線の開通と上福岡駅 舟運の終末から鉄道へ、「東上線の開通と上福岡駅 舟運の終末から鉄道へ」リーフレット

戸田市郷土博物館

郷土博物館だより vol.33、調査報告書第6集 市川和夫標本コレクション、戸田市立郷土博物館要覧 2005年度版、食べ物 いま むかし
博物館だより 45～47、中世陶磁への招待 地中からのメッセージ

川越市立博物館
千葉県

東アジア中世海道 海商・港・沈没船、水辺と森と縄文人 低湿地遺跡の考古学、縄文 VS 弥生、紀州徳川家伝来の楽器、夏の風景、うたのちから 和歌の時代史

千葉県立安房博物館
千葉県立大利根博物館
千葉市立加曽利貝塚博物館
流山市立博物館
松戸市立博物館

安房博物館だより 81・82号、描かれた海辺の風景
いずれ菖蒲か杜若、水郷の生活と船
紀要 32
年報 26
まつどミュージアム 13、紀要第12号、松戸市立博物館年報第12号、ペルシャ文明の曙

市立市川考古博物館
船橋市郷土資料館

館報第32号
資料館だより 84・85、資料観覧のてびき「くらしの道具」、地域研究資料 4
絵はがき 写真に残された明治～大正～昭和

鎌ヶ谷市郷土資料館

鎌ヶ谷市史研究 18、戦争の記録と記憶 in 鎌ヶ谷、鎌ヶ谷市史研究第19号、鎌ヶ谷市郷土資料館年報合併号（第16～17号）

野田市郷土博物館
館山市立博物館
伊能忠敬記念館

野田人物伝
ミュージアム発見伝 75、安房の人物シリーズ 画家中原淳一の世界
伊能忠敬と北陸測量、伊能忠敬記念館年報第6号 調査研究編、伊能忠敬記念館年報第6号 事業概要編

東京都

文化庁文化財部記念物課
東京都江戸東京博物館

魅力ある風景を未来へ
江戸東京博物館 NEWS 49～52、エミールガレ展、大水木しげる展、新シルクロード、発掘された日本列島 2005、美しき日本 大正昭和の旅

豊島区立郷土資料館

かたりべ 75～80、あったかく暮らす、えきぶくろ 池袋駅の誕生と街の形成、戦地からの手紙・調査報告書第17集、生活と文化研究紀要第14～15号、東京空襲 60年～空襲の記憶と記録～、ぞうしがや 鬼子母神門前とその周辺

大田区立郷土博物館

博物館ノート 139～144、大田区立郷土博物館紀要 第15号、高橋松亭（弘

世田谷区立郷土資料館	資料館だより 43・44、漢詩人岡本黄石の生涯第二章
世田谷区教育委員会事務局	木挽きと木の文化
中野区立歴史民俗資料館	たより しいのき第 49～51 号
調布市郷土博物館	調布の文化財第 34 号・37 号、郷土博物館だより 67・68、下布田古墳群の調査、地域を語るくらしの道具 水との関わり
府中市郷土の森博物館	あるむぜお 72～75、府中郷土の森博物館紀要第 18 号、府中郷土の森博物館年報第 19 号
石橋財団ブリジストン美術館	館報 53 号(2004 年度)
(財)家具の博物館	家具の博物館だより 48・4
東京家政学院生活文化博物館	年報第 15 号
東京農業大学「食と農」の博物館	「食と農」の博物館展示案内 10・11、食育文化の伝統技 漆器の弁当箱・食籠・盆
東京家政大学博物館	館報 43・44、紀要第 10 集
國學院大學博物館学研究室	博物館学紀要第 29 輯
國學院大學考古学資料館	考古学資料館紀要第 21 輯
成城大学民俗学研究所	民俗学研究所ニュース 67～71、「地域」をどうとらえるか ローカル文化の継承と再創造、諸国叢書(第 20 輯)、民俗学研究所紀要第 29 集、堀文庫蔵書目録
早稲田大学史学会	史観第 153 冊
早稲田大学考古学研究室	早稲田大学考古学研究室報告 13 冊
早稲田大学考古学会	古代第 118 号
早稲田大学大学院文学研究科	早稲田大学大学院文学研究科紀要紀要第 50 輯第 1 分冊～第 4 分冊、第 51 輯第 1 分冊～第 4 分冊
お茶の水女子大学学芸員課程	お茶の水女子大学博物館実習報告 21
東海ネットワーカーの会 21	決定版東海五十三次ガイド
(株)丹青研究所	ミュージアム・データ 65・66・69
(財)伝統文化活性化国民協会	伝統文化 15
財団法人日本ユネスコ協会連盟	ユネスコ世界遺産年報 2006 11
デジタルアーカイブ推進協議会	デジタルアーカイブ白書 2005
文化環境研究所	Cultivate 25～27 号
個人	山内一豊と妻千代 101 の謎
神奈川県	
神奈川県立金沢文庫	金沢文庫研究通巻第 314・315 号
横浜市歴史博物館	横浜市歴史博物館資料目録第 13 集、お米づくりの道具たち、犁・馬鍬・唐箕、武州金沢藩(六浦藩)関係史料集、紀要 vol.8、東海道と戸塚宿、ヤマトとアヅマ、江戸風俗絵巻 描かれたあそびとくらし
財団法人横浜市ふる歴史財団	財団法人横浜市ふる歴史財団年報平成 16 年度版
川崎市市民ミュージアム	ミュージアムニュース 72、川崎市市民ミュージアム紀要第 17 集
平塚市博物館	研究報告 自然と文化 28、年報 28、はくぶつかんたんけん、近世平塚への招待館蔵資料でみる 23 題、相模川流域の自然と文化 もっと知りたい私たちのまち、平塚のお祭り その伝統と創造
平塚市博物館市史編さん室	平塚市史 8 資料編 現代
藤沢市文書館	藤沢市文書館紀要 27
藤沢市史編さん委員会	藤沢市史研究第 38 号
藤沢市教育委員会	藤沢市文化財調査報告書第 40 集
茅ヶ崎市	茅ヶ崎市史現代 9 ちがさきクロニクル 1945-2002
秦野市立桜土手古墳展示館	研究紀要 6
鎌倉文化研究会	鎌倉第 100 号

- (財)馬事文化財団馬の博物館 源平合戦を馬が行く、はにわうま、めいどいんじゃぱん 日本美術の馬、馬事文化財団年報第 26 号
- 新潟県**
新潟市歴史博物館 川村修就とゆらく幕府支配、蒲原のあけぼの、博物館ニュース帆檣成林第 2・3号
十日町市教育委員会 文化財課年報 9、十日町埋蔵文化財発掘調査報告書第 27～30 集
長岡市立中央図書館文書資料室 長岡市史双書 44 長岡城之面影 長岡城下年中行事、長岡あーかいぶず創刊号
柏崎市立博物館 館報第 19 号
- 富山県**
富山県 [立山博物館] 研究紀要 12、年報 14、所蔵のタンカについて、立山曼荼羅 物語の空間、ちよっと昔の学校登山 写真でたどる大正・昭和の立山登山
富山県生活環境部 国際・日本海政策部、万葉の時代と国際環境
高岡市立博物館 高岡銅器・下関の世界、大正・昭和時代と子供たち、高岡の寺院と寺宝、高岡市立博物館年報第 19 号、博物館だより 12 号
財団法人富山県文化振興財団・埋蔵文化財調査事務所 埋蔵文化財調査概要平成 16 年度、富山考古学研究紀要 8
- 石川県**
石川県立歴史博物館 れきはく 74～77、紀要 17
石川県立美術館 石川県立美術館だより第 259～269 号
- 福井県**
福井県立歴史博物館 れきはく mook4 越前青石、れきはく mook5 北海道移住、ミュージアムスタイル vol.3、メガネ物語、人と犬とのものがたり、ガラスビン物語、蓄音機オールディーズ、青色のボトル、絵葉書、犬のノート
館報平成 16 年度、王の舞を見に行こう！
福井県立若狭歴史民俗資料館 大空にはばたいた恐竜たち、福井県立恐竜博物館紀要 4
福井県立恐竜博物館 福井歴史マップ、研究紀要第 12 号、松平家史料展示室展示解説シート 5～9、
福井市立郷土歴史博物館 11、友の会 DAYORI1～4、橋本左内 やさしい啓発録、なるほど福井の江戸時代 忍者ヒストくんのなぞとき巻物、北陸の浄土教美術 極楽、越前松平家ゆかりの刀剣、平成 16 年度年報
敦賀市立博物館 ほそ道追想 杖措きの地・敦賀から
敦賀市教育委員会文化課 「西福寺古文書調査報告」古文書目録 刊本・書籍目録
三方上中郡若狭町教育委員会 向山 1 号墳、上中町文化財調査報告第 10 集 大谷古墳
- 長野県**
松本市立博物館 あなたと博物館 138、140～143、未来に伝える私たちの松本城
飯田市立美術博物館 美博だより vol.69、70、72、研究紀要 15、年報 14、飯田城ガイドブック、中世信濃の禅僧 知られざる禅僧たちの営みと造形
- 岐阜県**
岐阜県立博物館 岐阜県立博物館だより vol.30 1、館報第 28 号、調査研究報告第 26 号
岐阜市歴史博物館 博物館だより 60・61 号、研究紀要 17、岐阜市歴史博物館年報 19
高山市教育委員会 高山市内遺跡発掘調査報告書
みのかも文化の森美濃加茂市民ミュージアム みのかも文化の森美濃加茂市民ミュージアム展示案内、昭和のくらし体験集
「昭和前・中期のお手伝い」、昭和のくらし体験集 「子どもの頃の思い出の味」、おばあちゃんちのおかって 1・2、MUSEUM NEWSvol.32、みのかも文化の森年報 vol.5
内藤記念くすり博物館 くすり博物館だより vol.53・54、大同薬室文庫資料目録
- 静岡県**
静岡市立登呂博物館 静岡県文化財収蔵資料展シリーズ 4 むかしの西奈、研究紀要 5
浜松市博物館 浜松市博物館情報 新しい博物館をめざして 第 155～163 号、浜松市博物館だより通巻 89～91 号、森と海へ縄文人のフロンティア、博物館資料集第

- 藤枝市郷土博物館
焼津市歴史民俗資料館
愛知県
愛知県史編さん委員会
名古屋市博物館
一宮市博物館
- 15集 戦前の学校、浜松市博物館報第17号
年報16
焼津の名所・旧跡地図、焼津市歴史民俗資料館年報18 平成15年度
- 愛知県史資料編9 中世2
名古屋市博物館だより164~168
一宮市博物館年報(9)平成15・16年度事業報告、一宮市博物館だより 36・37、いちのみや文化財展
- 知立市歴史民俗資料館
安城市歴史博物館
安城市教育委員会
瀬戸市歴史民俗資料館
瀬戸市美術館
- 年報平成15年度、年報平成16年度、戦後60周年
研究紀要12、年報14 平成16年度、博物館ニュース56~59
安城市埋蔵文化財発掘調査報告書第15集
研究紀要
瀬戸陶芸の精華展、六古窯名品展、景德鎮陶瓷展千年の歴史と美、石田武至彫刻展
- 名古屋市見晴台考古資料館
- 森と生きた一万年 モリゾーとキッコロの考古学、年報22、見晴台遺跡第42・43次発掘調査の記録 土に眠る和鏡 尾張・三河の出土例から、研究紀要第1~7号、大山灰寺跡出土の和鏡について、名古屋市内出土の和鏡について
年報平成16年度
- 半田市立博物館
豊橋市二川宿本陣資料館
- 豊橋市二川宿本陣資料館年報平成15・16年度、東海道五十三次宿場展四日市・石薬師・庄野・亀山、浮世絵版画をしらべよう、ふるさとの風景展、東海道の城下町展、三河国名所めぐり、豊橋市二川宿本陣資料館施設案内
豊橋市指定有形文化財旅籠屋「清明屋」保存修理工事報告書
- 豊橋市教育委員会
徳川美術館
熱田神宮宝物館
南山大学人類学博物館
- 徳川美術館だより葵第56~59号
熱田神宮宝物館だより 145~150、熱田神宮の歴史と文化財
南山大学人類学博物館年報2003年度・2004年度、南山大学人類学博物館紀要第23号
- 三重県**
- 津市教育委員会
津市埋蔵文化財センター
- 平松楽齋文書28 諸国聞書
埋文センターニュース第21・22号、平松楽齋文書29 川喜田久太夫他交遊書簡
- 桑名市博物館
- 桑名市博物館年報平成16年度号、楽翁が詠んだ四季、伊勢の陶器萬古焼~沼波弄山から桑名萬古へ~、江戸のよそおい松本コレクション・田中コレクション、ふるさと桑名の文化財
- 斎宮歴史博物館
- 史跡斎宮跡現状変更緊急発掘調査報告、史跡斎宮跡平成15年度発掘調査概報、斎宮歴史博物館研究紀要14、斎宮歴史博物館だより55号
- 四日市市立博物館
- 研究紀要第9・12号、鈴鹿や富士を翔けた名車たち、伊勢の茶陶萬古焼~古萬古・有節、そして四日市へ~、キャンバスに刻まれた魂浅野弥衛の世界
- 朝日町歴史博物館
朝日町教育委員会
松阪市教育委員会
- よみがえる萬古不易 有節の桜色と萬古窯
朝日町文化財調査報告第5冊
埋蔵文化財報告書1 史跡宝塚古墳本文編、埋蔵文化財報告書1 史跡宝塚古墳 図版編、付図史跡宝塚古墳詳細図面
- 居井市教育委員会
亀山市教育委員会
- 上野遺跡範囲確認調査報告、尺ヶ寺遺跡発掘調査報告書
亀山市文化財調査報告25 於登志遺跡、近畿自動車道名古屋神戸線埋蔵文化財発掘調査概報
- まつり・祭・津まつり展実行委員会事務局
- まつり・祭・津まつり展事業記録集
- 滋賀県**
滋賀県立琵琶湖博物館
- うみんど第35~38号、うみっこ第18号、滋賀県立琵琶湖博物館年報9号、調査報告第23号みんなで楽しんだうおの会、資料目録第11号植物標本4、資料目録第12号植物標本5、歩く宝石オサムシ飛ばない昆虫のふしぎ発見、

	タガベエのため池探検人と歩む歴史と未来 浮城 vol.26、27、研究紀要第 21 号
滋賀県立琵琶湖文化館 滋賀県立安土城考古博物館	おおてみち第 51～54 号、紀要 13、平成 16 年度年報、王権と木製威信具華麗なる古代木匠の世界、扇状地の考古学愛知・犬上の古代文化、近江の狛犬(展示解説)、聖武天皇とその時代 天平文化と近江、蒲生氏郷戦国を駆け抜けた武将
滋賀県安土城郭調査研究所	安土城・織田信長関連文書調査報告 15 観音正寺文書目録・教林坊文書目録、滋賀県安土城郭調査研究所年報 2004 年度、研究紀要第 11 号、特別史跡安土城跡発掘調査報告 14、特別史跡安土城跡環境整備事業概要報告書 12
滋賀県立近代美術館	滋賀県立近代美術館ニュースフラミング第 83～86 号、年報平成 14、15 年度、高田敬輔と小泉斐、没後 35 年黒田重太郎展
滋賀県立陶芸の森 滋賀県立水環境科学館 水のめぐみ館アควア琵琶 滋賀県教育委員会 滋賀県教育委員会文化財保護課	平成 16 年度滋賀県立陶芸の森年報、REVIEW 551～57 みずかんだより 21・22 ピワズ通信 45～48 おおつ湖都古都歴史散策 平成 16 年度滋賀県埋蔵文化財調査年報、文化財学習シート(遺跡編)上、文化財学習シート(遺跡編)下、中近世古道調査報告 8 西近江路、遺跡発掘調査報告書 32-2 芦刈遺跡・大中の湖南遺跡発掘調査報告書、遺跡発掘調査報告書 32-3 植遺跡、発掘調査報告書 3 蜂屋遺跡、発掘調査報告書 4 竜法師城遺跡、発掘調査報告書 唐橋遺跡、発掘調査報告書 西ノ前遺跡、発掘調査報告書 大篠原西遺跡、滋賀県埋蔵文化財調査報告書「植城遺跡」、滋賀県埋蔵文化財調査報告書「竜ヶ崎 A 遺蹟」、滋賀県埋蔵文化財調査報告書「柳遺蹟」、滋賀県埋蔵文化財調査報告書「穴太飼込古墳群」、滋賀県埋蔵文化財調査報告書「竜法師城遺蹟・池ノ尻遺蹟」、中ノ井川放水路 2 下鈎遺跡発掘調査報告書、日野川広域河川改修工事に伴う発掘調査報告書 里井 B 遺跡、滋賀県立膳所高等学校校舎等改築工事に伴う発掘調査報告書 膳所城下町遺跡、出土文化財資料化収納業務報告書 1
滋賀県埋蔵文化財センター 財団法人滋賀県文化財保護協会	埋もれた文化財の話 25・26、滋賀埋文ニュース第 299～310 号 滋賀文化財教室シリーズ 217～220、滋賀文化財だより 300～301、紀要第 18 号、レトロ・レトロの展覧会 2005
(財)滋賀県文化振興事業団 大津市歴史博物館	湖国と文化第 111～114 号 大津歴博だより 58～61、非実用大津ガイドブック、展示解説 近江の国府と郡衙発掘された古代の役所
大津市教育委員会 草津市街道交流館 草津市教育委員会	大津市埋蔵文化財調査年報平成 15 年度、大津市埋蔵文化財調査報告書(38) 近江中山道歴史マップ 草津市文化財年報草津市文化財年報 X・、草津市文化財調査報告書 59 号 木内石亭(西遊寺鳳嶺・願行寺了観)関係資料調査報告書、野路小野山製鉄遺跡発掘調査概報、草津川放水路関連遺跡発掘調査報告書 6
財団法人栗東市文化体育振興事業団	縄文人のくらしを探る、忘れられた霊場をさぐる報告集、はっくつ 2004、モノを活かす工夫、安養寺遺跡、2003 年度年報
野洲市歴史民俗博物館 野洲市教育委員	流水紋第 56 号、研究紀要第 11 号、北村季吟 平成 16 年度 野洲市内遺跡発掘調査概要 1、平成 16 年度野洲市内遺跡発掘調査概要 2、1980・1981・1982 年埋蔵文化財調査年報、1983 年埋蔵文化財調査年報、1984 年埋蔵文化財調査年報、1985・1986 年埋蔵文化財調査年報、1987 年埋蔵文化財調査年報、1990 年埋蔵文化財調査年報、1991・1992 年埋蔵文化財調査年報、1994 年埋蔵文化財調査年報、1995 年度埋蔵文化財調査年報、1996 年度埋蔵文化財調査年報、1998 年埋蔵文化財調査年報、1999 年埋蔵文化財調査年報、2001 年埋蔵文化財調査年報、2004 年埋蔵文化財調査年報、野洲町文化財資料集 2001-2 史跡大岩山古墳群、野々宮遺跡発掘調査概要、

	市三宅東遺跡発掘調査報告書、大篠原東遺跡発掘調査概要報告、小篠原遺跡発掘調査報告書、野洲町文化財調査年報 2002、中主町文化財調査報告書 21-1、中主町文化財調査報告書 21-2、中主町文化財調査報告書 22-1、中主町内遺跡分布調査報告書、中主町文化財調査報告書 71 中主町内古文書目録(村落編 2)、名勝兵主神社庭園保存整備報告書保存整備編、名勝兵主神社庭園、第 9 回全国義民サミット
守山市誌編さん委員会 守山市立埋蔵文化財センター 愛知川町立図書館・びんてまりの館	守山市誌 考古編 乙貞第 139・140・143・144 号 愛知川町の歴史をたずねて玄関展示総集編 1、えちがわひとむかしの「むかし」
愛知川町教育委員会町史編さん室 愛知川町教育委員会 彦根城博物館	愛知川町史研究第 3 号 愛知川町埋蔵文化財発掘調査報告書第 12 集 彦根城博物館だより 69~72、彦根城博物館 研究紀要第 16 号、近江八景から琵琶湖八景へ、彦根の食文化、彦根城博物館年報平成 16 年度
彦根市教育委員会 彦根市教育委員会事務局市史編さん室 市立長浜城歴史博物館	彦根市埋蔵文化財調査報告書第 35、36 集 市史編さんだより第 10・11 号 博物館だより 30、昭和・くらしのうつりかわり展、一豊と秀吉が駆けた時代夫人が支えた戦国史
長浜市教育委員会	平成 15 年度長浜市文化財保護年報、長浜市埋蔵文化財調査ニュース「層」第 150~161 号、長浜文化財ファイル 34 塚町遺跡 5、長浜文化財ファイル 35 東高田遺跡、長浜文化財ファイル 36 神照寺坊遺跡、長浜文化財ファイル 37 宮司東遺跡、長浜文化財ファイル 38 地福寺遺跡、長浜市埋蔵文化財調査資料第 28 集 東高田遺跡、長浜市埋蔵文化財調査資料第 29 集 長浜町遺跡 1、長浜市埋蔵文化財調査資料第 39 集 地蔵堂遺跡、長浜市埋蔵文化財調査資料第 42 集 長浜町遺跡、長浜市埋蔵文化財調査資料第 57 集 室遺跡、長浜市埋蔵文化財調査資料第 58 集 下水道関連 4 立会調査報告書、長浜市埋蔵文化財調査資料第 59 集 小堀遺跡・阿弥陀遺跡、長浜市埋蔵文化財調査資料第 60 集 長浜町遺跡、長浜市埋蔵文化財調査資料第 61 集 下坂氏館跡総合調査報告書、長浜市埋蔵文化財調査資料第 62 集 小堀遺跡第 3 次調査、長浜市埋蔵文化財調査資料第 63 集 神照寺坊遺跡、長浜市埋蔵文化財調査資料第 64 集 詳細遺跡分布調査報告書 2、長浜市埋蔵文化財調査資料第 65 集 下水道関連 5、
みなくち子どもの森 甲賀市総務部総務課市史編さん係 秦荘町史編集委員会 能登川町埋蔵文化財センター 能登川町教育委員会町史編さん室	みなくち子どもの森年報第 4 号 矢川神社文書調査報告書 秦荘の歴史第一巻 古代・中世 正ちゃんといっしょに能登川の遺跡探検ものがたり 能登川町古文書調査報告書第 3 集南須田区有文書目録、能登川町古文書調査報告書第 4 集栗見出在家区有文書目録
能登川町教育委員会	能登川町埋蔵文化財調査報告書第 58 集 石田遺跡(遺物図版編)、能登川町埋蔵文化財調査報告書第 58 集 石田遺跡(遺構編)、能登川町埋蔵文化財調査報告書第 58 集 石田遺跡(遺構図版編)、能登川町埋蔵文化財調査報告書第 58 集 石田遺跡(遺物編)、能登川町埋蔵文化財調査報告書第 59 集、能登川町埋蔵文化財調査報告書第 60 集 石田遺跡・殿衝遺跡
志賀町教育委員会	志賀町埋蔵文化財調査報告書 4 志賀町製鉄関連遺跡遺跡詳細分布調査報告書、志賀町埋蔵文化財調査報告書 5 比良三千坊関連遺跡
信楽町教育委員会	信楽町文化財報告書第 12 集、信楽町文化財報告書第 13 集、『聖武天皇の夢と謎』、紫香楽宮シンポジウム聖武天皇の夢と謎、信楽町文化財報告書第 12 集 北黄瀬遺跡発掘調査概要報告、信楽町文化財報告書第 13 集 牧西遺跡・中井出遺跡・漆原 E 遺跡発掘調査概要報告
日野町教育委員会	日野町埋蔵文化財発掘調査報告書第 21・22 集

蒲生町教育委員会	蒲生町文化財資料集 25 「木村古群」、蒲生町文化財資料集 25 県営ほ場関係遺跡発掘調査報告書
多賀町教育委員会	多賀町埋蔵文化発掘調査報告書第 10 集 「土田遺跡・櫛崎古墳群内遺跡」、多賀町埋蔵文化発掘調査報告書第 15 集 「土田遺跡」、多賀町埋蔵文化発掘調査報告書第 16 集 「土田遺跡」、多賀町埋蔵文化発掘調査報告書第 17 集 「敏満寺遺跡石仏谷墓跡」
米原市教育委員会	米原市文化財ニュース佐加太第 22 号
甲賀市教育委員会	甲賀市文化財報告書第 1 集 平成 15～16 年度、甲賀市文化財報告書第 2 集 旧水口図書館、甲賀市文化財報告書第 3 集 イシヤ(ハンシ)遺跡
伊吹町教育委員会	伊吹町文化財調査報告書 15・16
東近江市教育委員会	愛東町文化財報告書第 11 集 平尾区有文書調査報告書、五個荘町文化財調査報告書 44、八日市市文化財調査報告書 24、金堂町町並み保存事業の歩み 1
五個荘町教育委員会	五個荘町埋蔵文化財発掘調査年報 平成 4・5・6 年度、五個荘町文化財調査報告 15、五個荘町文化財調査報告 28、五個荘町文化財調査報告 20、五個荘町文化財調査報告 29、五個荘町文化財調査報告 31、五個荘町文化財調査報告 36、五個荘町文化財調査報告書 38、五個荘町文化財調査報告 42 滋賀県神崎郡山本遺跡(第 2 時調査)、神崎地宝、
荒神山少年自然の家	滋賀県立荒神山少年自然の家だより第 39 号
M I H O M U S E U M	Shangri-Lavol.16・17
佐川美術館	うつろい vol.28
財団法人近江商人郷土館	近江商人の起源をさぐる
膳所焼美術館	膳所焼美術館だより 18
観峰館	観峰館紀要第 1 号
兵主大社社務所	八千矛
園城寺	三井寺通巻第 130～133 号
浅井町邦楽原系製造保存会	草野谷の特殊生糸
NPO 法人ひとまち政策研究所	風に出会う地域にいきる環境文化
NPO 三方よし研究所	三方よし 27
近江歴史回廊倶楽部	会報通巻 24～26 号
滋賀民俗学会	民俗文化第 499 号
国土交通省近畿地方整備局滋賀国道事務所	すいすい第 7～10 号
財団法人淡海環境保全財団	明日の淡海 vol.13
財団法人滋賀総合研究所	滋賀の経済と社会 111～116
楽浪文化財修理所	文化財修理報告書 vol.6
社団法人滋賀県建設業協会	夢けんせつ第 537、541、545、549 号
成安造形大学	成安造形大学学術活動報告平成 16 年度
成安造形大学博物館学芸員課程	学芸員課程実習報告第 7・8 号
立命館大学 COE 研究拠点事務局	立命館大学 21 世紀 COE プログラム Newsletter 4、5
滋賀大学経済学部附属史料館	館蔵史料にみる近江の社会 中世から近代へ
滋賀県立大学人間文化学部考古学研究室	近江の考古と地理
滋賀県立大学人間文化学部	人間文化 17・18 号
個人	日本政治百年史
京 都 府	
京都国立博物館	学叢 27
京都文化博物館	京都文化博物館研究紀要「朱雀」第 16 集・17 集、2002 年度年報、2003 年度年報
京都府立山城郷土資料館	そして『王』になった京都・古代国家への道
京都府立丹後郷土資料館	天橋立紀行 その歴史と美術
京都市歴史資料館	京都市歴史資料館紀要 20、発見された下張り文書 - 大中院文書・永運院文書

	-、叢書京都の歴史 9 大中院文書・永運院文書
京都市美術館	京都市美術館蔵品目録 1993、京都市美術館蔵品目録 2003、京都市美術館 開館 70 周年記念
大山崎歴史資料館	大山崎歴史資料館館報第 11 号、西国街道をゆく
向日市文化資料館	20 世紀のむこうまち、向日丘陵の前期古墳、職人牟田正義氏の竹細工道具類目録
城陽市歴史民俗資料館	城陽市歴史民俗資料館年報第 10・11 号、城陽市民俗調査報告書第 3 集、いい湯だなお風呂のはなしこよいじっくり、考古学者になろうよ 2005
宇治市役所	宇治市年表
宇治市歴史資料館	宇治の碑路傍の語り部たち
八幡市立ふるさと学習館	男山で学ぶ人と森の歴史、「里山再生活用事業」事業報告書、「里山再生活用事業」植生調査・放置竹林侵入竹林実態調査
亀岡市文化資料	亀岡源平ものがたり、タイムスリップ 回想法への扉、「シンポジウム 丹波国分寺を考える」記録集、京都の人形浄瑠璃
亀岡市生涯学習課市史担当	新修亀岡市史編さんだより第 12 号
園部文化博物館	博物館だより 12～15 号、どこからやってきたの？、春の訪れ浮世絵の桜、園部の町風景
日吉町郷土資料館	湯浅五郎兵衛と幕末維新、丹波動乱 内藤宗勝とその時代、ふるさと懐古録 広報写真で綴るひよしの軌跡、
日吉町教育委員会	日吉町誌、ひよし再発見
立命館大学国際平和ミュージアム	立命館大学国際平和ミュージアムだより通巻 35～37 号立命館大学国際平和ミュージアム常設展図録、ぼくたちわたしたちの生きた証「若人の広場」旧蔵・戦没動員学徒遺品展、立命館平和研究 第 6、7 号
立命館大学文学部	学芸員ニュースレター第 17 号
同志社大学歴史資料館	館報第 8 号、同志社大学校内遺跡発掘調査報告書（2004 年度）学生会館寒梅館地点 発掘調査報告書
同志社大学博物館学芸員課程	博物館学年報第 37 号
花園大学歴史博物館	羽織裏の粹山名邦和コレクション
花園大学史学会	花園史学第 26 号
大谷大学博物館	大谷大学図書館・博物館情報 22、ファウスト伝説と作品
京都女子大学博物館学芸員課程	博物館学年報 11
京都造形芸術大学	芸術館季報 RAKU34、35、瓜生通信 33
京都美学美術史学研究会	京都美学美術史学第 4 号
京都大学大学院文学研究科	「グローバル化時代の多元的人文学の拠点形成」遼文化・慶陵一帯調査報告書、四大（地・水・火・風）の感性論
京都教育大学附属図書館	京教図書館 NEWS 60、「真下飛泉関係著作展」目録
京都精華大学文字文明研究所	一本杉通信 vol.19、20
鑄造遺跡研究会	いもの研究 14
「洛北上高野八幡さんの絵馬」編集委員会	洛北上高野八幡さんの絵馬
近江佐々木氏の会事務局	季刊にごろぶな第 44～48 号
高麗美術館	高麗美術館館報 66～69 号
財団法人霊山顕彰会	維新の道第 119～121 号
華頂短期大学博物館	華頂博物館学研究第 12 号
鷹陵史学会	鷹陵史学第 31 号
浄土宗宗務庁教学院	佛教論叢第 49 号
知恩院浄土宗学研究所	浄土宗学研究第 31 号
仏教美術研究上野記念財団助成研究	研究報告書 32、研究報告書「図像蒐成」
国宝修理装填師連盟事務局	第 10 回定期研修会報告集
株式会社京都科学	ミュージアム・ワークス vol.17

個人	紫金山古墳の研究 - 古墳時代前期における対外交渉の考古学的研究 -
大阪府	
国立民族学博物館	月刊みんぱく通巻 332～334、341 号
日本民家集落博物館	民家集落ふるさとだより第 26 号、秋の企画展解説シート
大阪府立弥生文化博物館	東海の弥生フロンティア、弥生倶楽部 vol.28、29、平成 16 年度大阪府立弥生文化博物館要覧、北陸の玉と鉄弥生王権の光と影
大阪府立近つ飛鳥博物館	アスカディア・古墳の森 22、23、遙かなり音の道、大阪府立近つ飛鳥博物館館報 9・10、王権と儀礼埴輪群像の世界、年代のものさし陶器の須恵器
財団法人大阪府文化財センター	久宝寺遺跡発掘調査成果、シリーズここまでわかった考古学太秦古墳群発掘調査成果
大阪市立美術館	美をつくし vol.163、164
大阪城天守閣	徳川時代大坂城関係史料集 8 大坂加番記録(4)大坂定番記録(4)、紀要 33、大坂図屏風 - 景観と風俗をさぐる
財団法人大阪市文化財協会	研究紀要第 4 号
大阪歴史博物館	研究紀要第 3 号
大阪くらしの今昔館	大阪くらしの今昔館ニュース vol.15～18
堺市博物館	館報第 24 号、百舌鳥古墳群と黒姫山古墳
高槻市しろあと歴史館	高槻が生んだ幕末の漢詩人藤井竹外
吹田市立博物館	吹田市立博物館だより第 24、25 号、館報 5、ふしぎ探検足とはきもの、西村公朝祈りの造形
八尾市立歴史民俗資料館	八尾市立歴史民俗資料館報平成 15 年度、研究紀要第 16 号、大和川つけかえと八尾、「大和川つけかえと八尾」出品資料翻刻文
岸和田市立郷土資料館	泉光寺と岸和田藩主岡部家
東大阪市立郷土博物館	なぞの城 - 発掘調査からみた若江城 -
池田市立歴史民俗資料館	なにわのスーパーコンサルタント - 大根屋小右衛門の財政改革 -
歴史館いずみさの	歴史通信いずみさの vol.17
泉佐野市教育委員会図書歴史課市史編さん係	新修泉佐野市史第 6 巻
泉大津市教育委員会	おほつ研 vol.2
大阪狭山市教育委員会	大阪狭山市文化財報告書 31、大阪狭山市文化財報告書 32、大阪狭山市史第 5 巻史料編狭山池
鴻池新田会	鴻池新田の綿と村びと
歴史学と博物館のありかたを考える会	歴史学と博物館創刊号
城郭談話会事務局	図説近畿中世城郭事典
大谷女子大学博物館	博物館だより 96・97
関西大学博物館	関西大学博物館彙報 50・51、関西大学博物館紀要第 11 号
大阪樟蔭女子大学学芸学部	論集第 42 号
大手前大学交流文化研究所	海松
大阪商業大学比較地域研究所	地域と社会第 8 号
大阪商業大学商業史博物館	大阪商業大学商業史博物館紀要第 6 号
兵庫県	
兵庫県立歴史博物館	兵庫県立歴史博物館紀要塵界第 16・17 号、兵庫県立歴史博物館ニュース 80・81
兵庫県立美術館	兵庫県立美術館年報平成 15・16 年度、兵庫県立美術館「震災から 10 年」記念事業報告書
神戸市立博物館	館蔵品目録美術の部 21、館蔵品目録考古・歴史の部 21、年報 20、研究紀要 21
芦屋市谷崎潤一郎記念館	芦屋市谷崎潤一郎記念館ニュース 41
姫路市立美術館	姫路市美術館だより第 86～89 号
姫路市・姫路市教育委員会	江戸の修理、昭和の整備

姫路市立城郭研究室	年報 14
姫路市書写の里美術工芸館	姫路市書写の里美術工芸館だより vol.38・41
西宮市立郷土資料館	研究報告 7、西宮市立郷土資料館ニュース第 31 号、藩札を漉く、西宮市文化相資料 49 山口町のモリアオガエル
明石市立文化博物館	明石市立文化博物館ニュース 39・40、くらしのうつりかわり展～昭和あこのころのねだん～、発掘された明石の歴史～直良信夫と明石～
小野市立好古館	好古館だより 50～52
洲本市立淡路文化史料館	淡路文化史料館収蔵史料目録第一集 淡路三原町八木島田家文書、淡路文化史料館収蔵史料目録第二集 淡路南淡町福良宮崎家蔵文書、淡路文化史料館収蔵史料目録第三集 淡路三原町国衛原口家文書、淡路文化史料館収蔵史料目録第四集 洲本市物部佐野家文書、淡路文化史料館収蔵史料目録第五集 新見貫次氏収集文書、淡路文化史料館収蔵史料目録第六集 「スポーツ淡路」総目録、淡路文化史料館収蔵史料目録第七集 竹田土栖文庫総目録、淡路文化史料館収蔵史料目録第八集 西淡町湊菊川家文書、淡路文化史料館収蔵史料目録第九集 洲本市本町四丁目高田家文書、淡路文化史料館収蔵史料目録第十集 高津家保管文書近世篇、淡路文化史料館収蔵史料目録第十一集 高津家保管文書近代篇、淡路文化史料館収蔵史料目録第十二集 仲野安雄家立木兼善関係文書、淡路文化史料館収蔵史料目録第十三集 洲本市立図書館伝来古書、淡路文化史料館収蔵史料目録第十四集 三原町八木入田小野家文書、淡路文化史料館収蔵史料目録第十五集 洲本市津田村庄屋柏木家文書 津名町王子村庄屋砂川家文書、淡路文化史料館収蔵史料目録第十六集 南淡町賀集 賀集本家文書福井賀集家文、淡路文化史料館収蔵史料目録第十七集 津井古東家文書、淡路文化史料館収蔵史料目録第十八集 一宮町元津家文書 西淡町高田家文書 武田清市収集文書、淡路文化史料館収蔵史料目録第十九集 洲本市立図書館移管文書ほか、淡路文化史料館収蔵史料目録第二十集 洲本新町安倍家文書ほか、淡路文化史料館収蔵史料目録第二十一集 洲本鍛冶屋町山本家文書ほか
尼崎市立田能資料館	弥生の戦
尼崎市教育委員会	尼崎市文化財調査報告 34 尼崎市内遺跡、尼崎市埋蔵文化財調査年報平成 7 年度 6
播磨町郷土資料館	館報第 16 号、心に生きる別府鉄道
「歩いてみよう播磨町の歴史」を編集する会	「歩いてみよう播磨町の歴史」を編集
福崎町立福崎郡歴史民俗資料館	福崎町の文化財
宝塚市教育委員会	市史研究紀要たからづか第 22 号
多可郡中町教育委員会	中町文化財報告 34 安坂・城の堀遺跡 3、中町文化財報告 33 牧野・町西遺跡 3
神戸大学美術史研究会	美術史論集第 6 号
財団法人竹中大工道具館	大工を支えた工人たち左官とその道具、竹中大工道具館研究紀要第 16 号、17 号、竹中大工道具館だより 13、14
奈良県	
奈良文化財研究所	紀要 2005、概要 2005、東アジアの古代苑池
飛鳥資料館	飛鳥の奥津城
奈良県立美術館	紀要第 19 号、年報平成 15 年度
奈良県立民俗博物館	研究紀要第 21 号、食をめぐる民俗アイ(間)とトッキヨリ(時折)
奈良県立橿原考古学研究所附属博物館	大和を掘る 23、大和の古墳の鏡、ムラの変貌弥生後期の和とその周辺、源流の縄文遺跡 宮の平遺跡の全貌、巨大古墳とイワレの王墓桜井茶臼山・メスリ山古墳の全容
奈良県立橿原考古学研究所附属博物館・奈良芸術短期大学	メスリ山古墳大型円筒埴輪復元制作の記 - 巨大古墳とイワレの王墓
葛城市歴史博物館	葛城市の考古学 縄文・弥生時代編、大和の城と城下、葛城市歴史博物館年報・紀要 かづらき 4

御所市教育委員会 広陵町教育委員会 大和文華館 財団法人元興寺文化財研究所	御所市文化財調査報告書第28・29集 与楽寺の十一面観音檀像 美のたより 150～153 元興寺文化財研究 86、民俗博物館だより vol.31・2、世尊寺の版木、絵馬と色剃り版画でたどる彩色のうつろい - 江戸から明治へ -、下三橋井関第一次発掘調査現地説明会資料、カラーシンチレーターシステム X線透過装置の文化財への応用(1)
帝塚山大学大学院人文科学研究科 和歌山県 和歌山県立博物館	帝塚山大学大学院人文科学研究科紀要第6号 博物館だより第10号、年報14、研究紀要11、きのくにの歴史と文化、きのくに仮面の世界 - 高野山周辺の芸能と紀伊徳川家の能 -、熊野速玉大社の名宝新宮の歴史とともに 紀伊風土記の丘年報第31号、火人と火の関わりをさぐる 研究紀要19、平成16年度和歌山市立博物館館報20、和歌の浦 - その景とうつりかわり - 浄教寺の文化財
和歌山県立紀伊風土記の丘 和歌山市立博物館	
浄教寺 島根県 島根県立八雲立つ風土記の丘 岡山県 岡山県立博物館	八雲立つ風土記の丘 1822・183 岡山県立博物館だより第63・64号、研究報告25、年報平成13～平成15年度、日本のわざと美 美術館ニュース69～72号 岡山市オリエント美術館研究紀要20
岡山県立美術館 岡山市立オリエント美術館 広島県 広島県立歴史博物館 広島県立歴史民俗資料館・広島県立みよし風土記の丘	広島県立歴史博物館ニュース第63～66号 歴風40・41号、年報第25号 平成16年度、最上川・荒川・江の川の漁撈道具 日本の河川三大漁撈文化 -- 30 -- 日本はきもの博物館日本郷土玩具博物館 2004年度年報
日本はきもの博物館日本郷土玩具博物館 山口県 山口県立美術館	日本はきもの博物館日本郷土玩具博物館 2004年度年報 天花第96～99号、山口県立美術館研究紀要第5号、山口県立美術館年報平成13～14年・15～16年
下関市立考古博物館	年報10、研究紀要第9号、一衣帯水の世界古の日韓交流、下関市考古博物館だより『あやらぎ』14号
周南市文化振興財団 香川県 香川県歴史博物館	かるちゃあ通信花島 120～131 香川県歴史博物館利用案内、香川県歴史博物館 NEWSvol.23～26、部門展示解説シート 46・82・95・104～113・115・116、調査研究報告第1号、香川県歴史博物館年報第6号(平成16年度)、高松松平家所蔵衆禽画譜水禽・野鳥、夏やすみ子どもミュージアム土偶からピカソまで! 「人」をみつける旅、時代をつなぐ写真 発掘へんろ 遺跡でめぐる伊勢・土佐・讃岐・阿波
香川県埋蔵文化財センター 徳島県 徳島市立考古資料館	徳島市立考古資料館年報第1号平成10年度～第6号平成15年度、いにしへの徳島 古代からのメッセージ、玉文化の謎をさぐる - 講演・報告要旨 -、古墳時代の金属器銅鏡・武器・武具、横穴式石室の世界
徳島市立徳島城博物館	ふりむけば昭和、海・川・水の造形、寄贈資料展もの・ひと・こと、大名の旅徳島藩参勤交代の社会史
愛媛県 愛媛県歴史文化博物館	歴博だより 41～44、四国遍路関係資料1、研究紀要第10号、愛媛県歴史文

	化博物館年報平成 16 年度、愛媛県歴史文化博物館資料目録第 13 集 伊予陶磁器関係資料(三間焼窯道具)、上黒岩岩陰遺跡とその時代 - 縄文文化の源流をたどる -
松山市教育委員会	松山市文化財調査報告書 102 宮前川流域の遺跡、松山市文化財調査報告書 103 古市遺跡/五楽遺跡、松山市文化財調査報告書 104 上苅屋遺跡、松山市文化財調査報告書 105 束本遺跡桑原遺跡、松山市埋蔵文化財調査年報 16
高 知 県	
高知県立歴史民俗資料館	岡豊風日第 54 号～56 号、年報 平成 16 年度、研究紀要 第 14 号、土佐を掘る 1.2、描かれた土佐の浦々、収蔵資料目録第 7 集 平井・西山家資料目録 歴史分野、収蔵資料目録第 9 集 寺石正路関係資料目録 歴史分野 絵葉書・封書編 3、収蔵資料目録第 10 集 堀見家文書目録 歴史分野 古文書編 2、考古資料図版目録 2 考古分野収蔵資料目録 8、
福 岡 県	
九州歴史資料館	九州歴史資料館研究論集 30 抜刷 福岡県の農耕絵馬について
福岡市教育委員会	福岡市埋蔵文化財センター年報第 24 号
佐 賀 県	
佐賀県立佐賀城本丸歴史館	佐賀城本丸歴史館
大 分 県	
大分県立歴史博物館	おおいた歴博 18・19、豊後国国東郷 1 国東半島庄園村落遺跡詳細分布調査概報、おはなしの絵物語と絵解き、おおいた蘭学事始 - 文明開化への道 - 大分市歴史資料館年報 2004・2005、古の響き時代を彩った楽器
大分市歴史資料館	
熊 本 県	
八代市立博物館未来の森ミュージアム	松井文庫所蔵古文書調査報告書 9、武家の婚礼 - 八代・松井家のお嫁入り - 大名細川家文と武の軌跡
鹿 児 島 県	
ミュージアム知覧	紀要・館報第 10 号
沖 縄 県	
沖縄県立博物館	平成 16 年度ボランティア活動、沖縄県史ビジュアル版 8 近世 江戸上り - 琉球使節の江戸参府 -

(2) 資料の保管

() 収蔵環境管理

博物館施設・設備の良好な維持管理を図ることにより、展示・収蔵している博物館資料を保存し、後世に伝えていく博物館の基本的な役割を果たすための業務を実施した。収蔵環境管理にかかる定期管理としては、下記のような項目を実施した。

日常管理：展示室・機械室等の巡回点検・監視記録・報告。館内清掃（委託）。旧中島家住宅管理業務（委託）

月次管理：自記式温室時計の記録紙交換。収蔵庫、展示室を含む館内巡回監視。

季節管理：空調機の夏冬設定切り替え（春秋）、中央監視盤スケジュール設定変更（年頭）。

資料受け入れや収蔵にかかる管理：掃除と点検を行い、必要に応じて燻蒸等の処置を行う。

() 生物被害対策

博物館設備のメンテナンスや加害生物についてのモニタリング調査、IPM 研修、博物館資料に対する燻蒸を行うことにより、収蔵品や展示物を適切な環境下におき、安全に保管していくことに努めた。

(3) 資料の活用

() 資料貸出

資料名	員数	年月	貸出目的	貸出先
旧栗東町役場写真パネル他	10枚	H17.6	びわこ銀行栗東支店のロビー展示への出品	株式会社びわこ銀行栗東支店
興敬寺文書 6月18日付け下間頼廉書状	1通	H17.6	秋季特別展「蒲生氏郷の時代」への出品	滋賀県立安土城考古博物館
興敬寺文書 6月18日付け下間頼廉書状	1通			
興敬寺文書 6月18日付け益田照従書状	1通			
興敬寺文書 9月3日付け下間仲之書状	1通			
平和のいしずえ写真パネル	9枚	H17.7	夏休み金勝っ子広場「戦争体験を風化させないために」への出品	栗東市立金勝公民館
「実録百足再来記」	1冊	H17.9	秋季企画展「近江天保一揆とその時代」への出品	野洲市歴史民俗博物館
「田畑地改日並控」	1冊			
「微細書（甲賀騒動御吟味大津御役所差上書）」	1冊			
平和のいしずえパネル	1枚	H17.9	綾自治体史にかかる調査	栗東市綾自治会
足踏み脱穀機	1台	H17.10	総合的な学習の時間で育てた稲の脱穀に使用	栗東市立治田西小学校
下鉤遺跡小銅鐸（レプリカ）	1点	H17.10	秋季特別展「国・淡海に建つ」への出品	守山市立埋蔵文化財センター
野尻遺跡 SB-1 全景写真パネル	1点			
綾遺跡全景写真パネル	1点			
綾遺跡前方後方周溝墓写真パネル	1点			
霊仙寺遺跡全景写真パネル	1点			
寂室元光遺偈	1幅	H17.11	大阪市立美術館・五島美術館展覧会「禅の美」への出品	大阪市立美術館・五島美術館・読売新聞大阪支社
雨の東海道写真パネル	1枚	H17.11	6年生の総合的な学習の時間で紹介	葉山東小学校
平和のいしずえ写真パネル	21枚	H17.11	葉山小学校融合事業「戦争体験談」で紹介	栗東市立葉山東公民館
平和のいしずえ写真パネル	7枚	H17.12	平和学習コーナーに展示	栗東市立治田東小学校 PTA 学年部会
春日神社木造狛犬	1対	H17.12	テーマ展「近江の狛犬」への出品	滋賀県立安土城考古博物館
五右衛門風呂	1点	H18.1	特別展「いい湯だな お風呂のはなし こよいじっくりに」への出品	城陽市教育委員会
五右衛門風呂の底	1点			
鉄砲風呂	2点			

手桶	1点			
千人針	1枚	H18.2	戦争を語る会で紹介	個人
慰問袋	1口			

() 特別利用(閲覧・撮影・原版使用等)

資料名	年月	利用目的	利用区分	貸出先
「村明細写」	H17.4	栗太郡村史調査	熟覧	個人
「縹村天王社古帳」・「佛眼寺縁起」・「栗太志」・「近江国栗太郡村誌」・「栗太郡縹村地籍全図」・「栗太郡大宝村郷土史」・「大宝神社県社昇格願副申書」	H17.4	縹自治会史への掲載	原版利用	栗東市縹自治会
名神高速道路栗東インターチェンジ開業写真等	H17.4	『保存版 湖南の今昔』への掲載	原版利用	郷土出版社
建部大社女神坐像	H17.4	「サライ」への掲載	原版利用	小学館
「大宝村郷土誌」	H17.5	縹自治会史編纂に係る調査	熟覧	栗東市縹自治会
「村明細写」	H17.5	栗太郡村落史調査	熟覧	個人
服部岩吉関係資料	H17.5	服部岩吉関係資料の調査	熟覧	個人
「手原村字限図」	H17.5	手原駅の歴史に係る調査	熟覧・撮影	個人
『栗東町統計書 平成12年度版』・『栗東都市計画策定報告書』	H17.6	調査研究のため	熟覧	個人
三角縁神獸鏡	H17.6	調査研究のため	熟覧	個人
大宝神社木造狛犬他	H17.6	縹自治会史への掲載	原版利用	栗東市縹自治会
西遊寺鳳嶺関係資料のうちゾウ臼歯・寛骨化石	H17.6	西遊寺鳳嶺関係資料の調査研究	熟覧・撮影	みなくち子どもの森自然館
「寺社御改帳」	H17.6	栗太郡村落史研究	熟覧	個人
旧中島家住宅	H17.6	滋賀県広報番組「うおーたんのこどもプラスワン」での放送	撮影	BBCびわ湖放送
宝寿寺聖観音菩薩坐像・長寿寺金銅装磬架	H17.6	京都国立博物館特別展「最澄と天台の国宝」の図録掲載および広報に使用	原版利用	読売新聞大阪支社
狛坂磨崖仏	H17.6	常設展示でのパネル展示に使用	原版利用	滋賀県埋蔵文化財センター
「日光例幣使行列図」	H17.3	夏季企画展「とちぎの歴史街道」の図録掲載およびパネル展示	原版利用	栃木県立博物館
戦前の田植え風景写真他	H17.7	『守山市誌 生活・民俗編』への掲載	原版利用	守山市
「寺社御改帳」他	H17.7	栗太郡村落史調査	熟覧	個人
吉祥寺如意輪観音像	H17.7	店舗でのパネル展示	原版利用	如意の里ごきげんさん
安養寺村文書	H17.8	安養寺みどり会40周年記念誌への掲載	熟覧・撮影	安養寺北区自治会
常設展示「縄文の人々とくらし」コーナー展示風景	H17.8	国営総合農地防災事業「野洲川沿岸地区」広報パンフレットへの掲載	撮影	近畿農政局野洲川沿岸農地防災事業所
建部大社女神坐像他	H17.8	『すぐわかる日本の神々』に掲載	原版利用	有限会社少年社
岡村宗門改帳他	H17.8	栗太郡村落史調査	熟覧	個人
「金勝村郷土誌」他	H17.9	山入自治会史編纂にかかる調査	熟覧	山入自治会
「昭和二十九年台風十三号被害ノ状況」写真アルバム	H17.9	草津川防災ステーションにかかる調査	熟覧・撮影	国土交通省琵琶湖河川事務所
金勝寺虚空蔵菩薩半跏像・釈迦如来坐像・軍荼利明王立像・東方山安養寺薬師如来立像	H17.9	『近畿文化』への掲載	原版利用	近畿日本鉄道株式会社近畿文化事務局
新開4号墳出土船形埴輪	H17.9	『近江愛知川町の歴史』への掲載	写真転載	愛知川町教育委員会

下鈎遺跡出土勾玉・狐塚遺跡出土勾玉他	H17.9	特別企画展『玉作と玉文化』の図録への掲載及びパネル展示	原版利用	徳島市教育委員会
「岡村諸色定之帳」	H17.9	栗太郡村落史調査	熟覧	個人
亀塚古墳全景写真・岡山古墳全景写真	H17.10	秋季特別展「国・淡海に建つ」でのパネル展示	原版利用	守山市立埋蔵文化財センター
興敬寺文書	H17.10	調査研究	熟覧	個人
「岡村諸色定之帳」	H17.10	栗太郡村落史調査	熟覧	個人
岡遺跡・栗太郡衙復元模型	H17.10	『近江愛知川の歴史 第1巻』への掲載	原版利用	愛知川町教育委員会
川辺村地引全図・大字川辺村水路図	H17.11	湖南地域体験学習ルートづくりのための調査	原版利用	財団法人滋賀総合研究所
「戦死公報」	H17.11	『中学国語基礎の学習』への掲載	撮影	株式会社新学社
大宝神社文書	H17.11	国学院大学21世紀COEプログラム奨励研究「中世村落における神主と寺僧」にかかる調査	熟覧・撮影	個人
興敬寺文書	H17.11	『近江日野の歴史 第5巻』刊行にかかる調査	熟覧・撮影	日野町教育委員会
「東海道五十三次絵本駅路鈴草津」	H17.11	6年生の総合的な学習の時間に資料として使用	熟覧・撮影	栗東市立葉山東小学校
西遊寺鳳嶺収集資料	H17.11	地学史研究会のための調査	熟覧・撮影	個人
「栗太郡郷土誌」他	H17.11	地域の歴史研究	熟覧	個人
興敬寺文書	H17.11	『近江日野の歴史 第5巻』刊行にかかる調査	熟覧・撮影	日野町教育委員会
興敬寺文書	H17.12	調査研究	原版利用	個人
「岡村諸色定之帳」他	H17.12	栗太郡村落史調査	熟覧	個人
興敬寺文書	H17.12	『近江日野の歴史 第5巻』刊行にかかる調査	熟覧・原版利用	日野町教育委員会
大島神社鉄湯釜	H17.12	『甲賀市歴史ガイドブック』への掲載	熟覧・撮影	甲賀市教育委員会
旧中島家住宅かまど利用風景	H17.12	外務省広報サイトWeb-Japan内「Keds Web Japan」に掲載	原版利用	株式会社ジャパンエコー社
「近江日野まつり」ポスター他	H18.1	『近江日野の歴史 近現代編』にかかる調査	熟覧・撮影	日野町教育委員会
「西洋砲術便覧」	H18.1	西洋砲術研究にかかる調査	原版利用	個人
蓄音機他	H18.1	ニュース番組「おうみ発610」で紹介	撮影	NHK 大津放送局
「申年永荒附畝引御願帳下書」他	H18.1	栗太郡村落史調査	熟覧	個人
龍骨車	H18.1	『ポプラディア情報館「米」』に掲載	原版利用	株式会社ポプラ社
大宝神社本殿棟札	H18.1	継自治会史に掲載	原版利用	栗東市継自治会
洗濯罎・洗濯板	H18.1	3年生の総合学習で使用	撮影	甲賀市立信楽小学校
内記謙一氏撮影写真アルバム	H18.2	山入自治会史編纂にかかる調査	原版利用	山入自治会
下鈎遺跡出土深鉢形土器・台付鉢形土器	H18.2	近畿農政局整備部ホームページへの掲載	撮影	近畿農政局野洲川沿岸農地防災事業所
若王寺二天像他	H18.2	『日本の美術』に掲載	原版利用	株式会社至文堂
「諸国出職明細鑑」・「鑄物職執業之図」	H18.2	『近江八幡の歴史 第2巻』への掲載	原版利用	近江八幡市
金勝山治山事業写真	H18.2	授業で紹介	熟覧・撮影	葉山小学校
「岡村明細帳下帳」他	H18.3	栗太郡村落史調査	熟覧	個人
「源平布引瀧」他	H18.3	浄瑠璃本所在・書誌調査	熟覧・撮影	個人
手原駅前写真	H18.3	コマーシャルに使用	原版利用	Graphic Design HESO
「川辺村地引全図」	H18.3	湖南地域体験学習ルート開発ワークショップでパネル展示	原版利用	財団法人滋賀総合研究所

(4) 調査活動

収集した歴史史料、平和関連資料などの調査、整理及び、展覧会にかかる資料調査を実施した。蓄積された各種博物館資料の再調整を図り、館蔵資料の利活用の便を高めるとともに、企画展や小地域展開催に向けての調査を進めることができ、地域史料の掘り起こし、受託・受贈資料の増加につなげることができた。博物館資料の調査、研究、整理を行うには、高度な専門的知識と技術が必要であり、優秀な人材の継続した確保が必須となっている。

各展覧会にともなう調査研究は、図録、パンフレットのほか、博物館だよりにおける資料紹介などの成果に結びついた。ほかに『栗東歴史民俗博物館紀要 第12号』（平成18年3月刊行）では、本年度のテーマ展「近江の彫刻 - 神とまじわる仏たち -」、特別陳列「近江湖南と蓮如」、「平和のいしずえ2005」などの成果を踏まえた論考を収録し、調査研究の成果を報告した。

また本年度から、開館準備から今日にいたるまで、当館が収蔵した全ての資料の台帳化作業に取り組んだ。今後、台帳化した資料をさらにカタログ化することで、博物館資料の利用の便を図る方針だ。

5.組織と管理運営

(1) 組織



(2) 職員

名誉館長	宇野 茂樹
館長	佐々木 進
学芸員	松岡 久美子
学芸員	大西 稔子
学芸員	磯部 宏子
事務職員(臨時)	芝原 道子
資料調査員(臨時)	山本 順也
資料調査員(臨時)	菅原 千華
臨時職員(受付・警備)	3名

(3) 職員の活動

佐々木 進

〔職務分掌〕

総括、市民学芸員に関すること

〔執筆〕

「栗東の方便法身尊像について」(『栗東歴史民俗博物館紀要 第12号』)	平成18年3月
「安楽寺梵鐘」(『栗東歴史民俗博物館だより vol.27』)	平成18年3月
「愛知川の金工品」(『近江愛知川町の歴史 第1巻』)	平成17年12月
「愛知川の真宗文化」(『近江愛知川町の歴史 第1巻』)	平成17年12月

〔館外活動〕

滋賀県美術工芸品実態調査調査員(滋賀県教育委員会)

平成17年7月11日～平成18年3月31日

愛知川町史執筆委員

平成17年4月1日～平成18年3月31日

毘沙門天像修理にかかる専門委員(真宗木辺派錦織寺)

社会教育ボランティア「もくもく会」文学講座(歴史探訪)講師

平成17年11月11日・平成17年11月25日

松岡 久美子

〔職務分掌〕

学芸(美術工芸) ホームページ管理運営

〔執筆〕

テーマ展「近江の彫刻 - 神とまじわるほとけたち」パンフレット 平成 17 年 5 月
 テーマ展「十里の歴史と文化」パンフレット 分担執筆 平成 18 年 2 月
 「大宝神社の神像」(『栗東歴史民俗博物館紀要 第 12 号』) 平成 18 年 3 月
 「資料紹介 西田薬舗の看板」(『栗東歴史民俗博物館紀要 第 12 号』) 平成 18 年 3 月
 「明治初頭の製薬資料「園田氏薬舗万金丹史料」」(『栗東歴史民俗博物館だより vol.27』) 平成 18 年 3 月
 りっとう再発見 「大野神社」(広報りっとう 6 月号) 平成 17 年 6 月
 りっとう再発見 「東方山安養寺」(広報りっとう 2 月号) 平成 18 年 2 月
 「重なりあう宗教文化」(『滋賀の経済と社会』115 号 滋賀総合研究所) 平成 17 年 6 月
 「愛知川の彫刻」(『近江愛知川町の歴史 第 1 巻』) 平成 17 年 12 月
 [館外活動]
 滋賀県美術工芸品実態調査調査員(滋賀県教育委員会) 平成 17 年 7 月 11 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日
 愛知川町史執筆委員 平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日
 滋賀県博物館協議会研修委員
 指定文化財(美術工芸品)企画・展示セミナー(文化庁)受講

大西 稔子

[職務分掌]
 学芸(歴史民俗)
 [執筆]
 企画展「里内勝治郎と里内文庫」図録 平成 17 年 10 月
 テーマ展「十里の歴史と文化」パンフレット 分担執筆 平成 18 年 2 月
 「手原駅旧蔵 列車運行図表」(『栗東歴史民俗博物館だより vol.27』) 平成 18 年 3 月
 りっとう再発見 「小槻大社と小杖祭り」(広報りっとう 4 月号) 平成 17 年 4 月
 りっとう再発見 「出庭神社と餅搗き祭り」(広報りっとう 5 月号) 平成 17 年 5 月
 りっとう再発見 「日吉神社と上砥山田楽踊り」(広報りっとう 9 月号) 平成 17 年 9 月
 りっとう再発見 「大宝神社と相撲祭」(広報りっとう 10 月号) 平成 17 年 10 月
 栗東の民話「出庭神社」(広報りっとう 5 月号) 平成 17 年 5 月
 栗東の民話「安養寺山の雨乞い」(広報りっとう 7 月号) 平成 17 年 7 月
 栗東の民話「龍王の岩屋」(広報りっとう 9 月号) 平成 17 年 9 月
 栗東の民話「手原村と手孕伝説」(広報りっとう 1 月号) 平成 18 年 1 月
 [館外活動]
 「春日神社の石取祭総合調査」調査員(桑名市教育委員会)

磯部 宏子

[職務分掌]
 博物館教室「昔のくらし」の開催

山本 順也

[職務分掌]
 資料調査(歴史資料の調査・整理) 博物館教室「昔のくらし」の実施
 [執筆]
 テーマ展「平和のいしずえ 2005」パンフレット 分担執筆 平成 17 年 7 月
 2001 ~ 2004 年度栗東市発掘調査成果展「むらのうつりかわり」パンフレット 分担執筆 平成 17 年 11 月

テーマ展「十里の歴史と文化」パンフレット 分担執筆	平成 18 年 2 月
りっとう再発見 「辻天満宮」(広報りっとう 12 月号)	平成 17 年 12 月
菅原 千華	
〔職務分掌〕	
資料調査(民俗資料の調査・整理) 博物館教室「昔の暮らし」の実施	
〔執筆〕	
テーマ展「平和のいしずえ 2005」パンフレット 分担執筆	平成 17 年 7 月
テーマ展「すこし昔の暮らし」パンフレット	平成 18 年 1 月
テーマ展「十里の歴史と文化」パンフレット 分担執筆	平成 18 年 2 月
「青年団体「玉梅社」の結成と展開 - 里内文庫『玉梅社誓盟定約』を中心史料として」	
(『栗東歴史民俗博物館紀要 第 12 号』)	平成 18 年 3 月
栗東の民話「風除石(小平井・蛭子神社)」(広報りっとう 11 月号)	平成 17 年 11 月
栗東の民話「御杉様」(広報りっとう 3 月号)	平成 18 年 3 月

(4) 博物館協議会

() 委員

会 長

山本 喜三雄(栗東市文化協会副会長)

副会長

松本 専成(栗東市文化財審議会委員)

森谷 尅久(武庫川女子大学教授)

石丸 正運(砺波市美術館館長・彦根城博物館館長)

芳井 敬郎(花園大学教授)

大橋 信弥(滋賀県立安土城考古博物館次長兼学芸課長)

西口 順子(相愛大学名誉教授)

山内 君代(画家)

新道 信彦(栗東西中学校校長)

() 協議事項

第 31 回 平成 17 年 11 月 9 日(水)午前 10 時から

- 協議事項
- (1)平成 17 年度博物館事業(上半期)報告
 - (2)平成 17 年度博物館事業(下半期)計画について
 - (3)平成 18 年度博物館事業計画について

第 32 回 平成 18 年 2 月 23 日(木)午前 10 時から

- 協議事項
- (1)平成 17 年度博物館事業(下半期)報告
 - (2)平成 18 年度博物館事業計画について

(5) 決算

歳入

歳入		1,307,165
	博物館入館料及び施設使用料	510,325
	博物館図録等頒布代	796,840

歳出

歳出		71,065,662	
人件費		28,656,739	
資料調査事業		4,875,991	
	賃金	資料調査員等賃金	4,211,000
	需用費	消耗品費	249,992
		印刷製本費	294,999
	備品購入費		120,000
博物館資料製作等事業		665,700	
	委託料	資料修復委託等	665,700
企画展等開催事業		4,324,725	
	報償費	資料提供謝礼等	103,100
	需用費	消耗品費	259,997
		印刷製本費	2,025,763
	役務費	通信運搬費	1,285,700
		広告料	261,765
		火災保険料等	32,240
	委託料	展示造作委託	356,160
博物館管理運営経費		32,542,507	
	報酬	協議会委員報酬	54,400
	賃金	受付臨時職員賃金	1,969,100
	旅費		145,030
	需用費	消耗品費	779,889
		印刷製本費	100,780
		光熱水費	13,931,875
		修繕費	3,032,820
	役務費	通信運搬費	461,829
	委託料	清掃・警備等保守点検委託	11,292,678
	使用料及び賃借料		526,741
	工事請負費		94,500
	備品購入費	図書等	86,415
	負担金、補助金及び交付金		66,450

(6) 入館者数

前年度までの推移

年 度	一 般	高・大生	小・中生	合 計	有料入館者	研修室等	旧中島家	開館日数	人数/日
2年度	7,480	195	2,110	9,785	1,746	584	-	63.95	153
3年度	12,346	472	4,683	17,501	2,634	3,620	-	58.73	298
4年度	12,620	718	5,420	18,758	3,845	3,422	-	66.05	284
5年度	13,266	870	5,166	19,302	3,984	5,435	-	67.02	288
6年度	12,404	635	4,489	17,528	3,481	6,990	11,902	60.86	288
7年度	13,248	902	4,454	18,604	3,354	6,247	9,168	63.71	292
8年度	11,559	468	3,168	15,195	3,738	7,063	7,547	53.50	284
9年度	13,052	432	3,658	17,142	3,400	3,702	7,949	59.11	290
10年度	11,595	332	3,597	15,524	2,339	6,877	7,676	54.86	283
11年度	11,976	359	3,673	16,008	3,117	6,090	8,129	56.36	284
12年度	12,082	417	3,651	16,150	3,033	5,876	8,643	56.27	287
13年度	9,029	442	3,825	13,296	2,403	467	8,979	47.15	282
14年度	8,814	390	2,102	11,306	2,229	2,370	6,614	38.99	290
15年度	8,094	343	3,078	11,515	2,780	5,393	7,201	43.13	267
16年度	7,148	188	3,285	10,621	2,097	4,372	6,227	40.38	263

月	入 館 者			合 計	有料入館者	研修室等	旧中島家	開館日数	人数/日
	一 般	高・大生	小・中生						
17 / 4	787	17	38	842	318	228	261	26	32.38
5	482	11	93	586	250	58	360	21	27.90
6	589	24	14	627	194	22	258	23	27.26
7	767	13	55	835	126	477	291	22	37.95
8	424	76	65	565	144	151	189	22	25.68
9	564	13	353	930	313	66	482	26	35.77
10	383	12	339	734	174	66	547	23	31.91
11	888	4	502	1,394	228	968	536	20	69.70
12	154	0	51	205	41	54	90	16	12.81
18 / 1	494	2	603	1,099	208	456	685	21	52.33
2	778	2	1,095	1,875	84	856	762	20	93.75
3	632	6	94	732	205	446	380	23	31.83
合計	6,942	180	3,302	10,424	2,285	3,848	4,841	263	39.63

年報 平成 17 年度

編集 栗東歴史民俗博物館

〒520-3016

滋賀県栗東市小野 223-8

TEL077-554-2733

FAX077-554-2755

<http://www2.city.ritto.shiga.jp/hakubutsukan/>